

令和6年度
事業報告書

社会福祉法人新座市社会福祉協議会
埼玉県共同募金会新座市支会

目 次

令和6年度 社会福祉法人新座市社会福祉協議会事業報告書

○法人運営事業の実施	
会議開催状況	1
社協会費、社協支部関係	5
愛のいずみ福祉基金	11
地域支え合いボランティア事業	13
○ボランティアセンター事業の実施	
個人登録ボランティア・グループ登録ボランティア	16
ボランティアセンター事業の状況	19
○共同募金配分金事業の実施	
赤い羽根共同募金配分金事業の状況	30
地域歳末たすけあい運動配分金事業の状況	31
○日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）の実施	
日常生活自立支援事業の状況	33
○法人後見事業の実施	
法人後見事業の状況	35
○生活福祉資金貸付事業の実施	
生活福祉資金の貸付状況	36
○低所得者生活資金貸付事業の実施	
法外援護資金の貸付状況	39
○放課後児童保育室事業の運営	
放課後児童保育室の運営状況	40
○子育て・高齢者ホームヘルプ事業の実施	
子育て支援ホームヘルパーの派遣状況	43
養育支援ホームヘルパー支援事業	44
○訪問介護事業の実施	
ホームヘルパー（介護保険）の派遣状況	45
○障がい福祉サービス事業の実施	
ガイドヘルパー（移動支援）の派遣状況	47
自立支援ホームヘルパーの派遣状況	48

○地域福祉活動計画の推進	
第4次新座市地域福祉計画及び新座市社会福祉協議会	
地域福祉活動計画推進委員会……………	5 0
東部第一地区地域福祉推進協議会の活動状況……………	5 1
東部第二地区地域福祉推進協議会の活動状況……………	5 4
西部地区地域福祉推進協議会の活動状況……………	5 7
南部地区地域福祉推進協議会の活動状況……………	5 9
北部第一地区地域福祉推進協議会の活動状況……………	6 1
北部第二地区地域福祉推進協議会の活動状況……………	6 9
新座市各地区地域福祉推進協議会合同事業……………	7 5
○生活支援体制整備事業の実施	
第1層協議体……………	7 6
東部第一地区協議体の活動状況……………	7 7
東部第二地区協議体の活動状況……………	8 1
西部地区協議体の活動状況……………	8 4
南部地区協議体の活動状況……………	8 8
北部第一地区協議体の活動状況……………	9 3
北部第二地区協議体の活動状況……………	9 6
○高齢者いきいき広場の運営	
利用者数及び事業の実施状況……………	1 0 1
○特定相談支援事業の実施	
計画作成及びモニタリングの実施状況……………	1 0 3
○居宅介護支援事業の実施	
ケアプラン作成の実施状況……………	1 0 4
○高齢者相談センター（地域包括支援センター）の運営	
東部第一高齢者相談センターの活動状況……………	1 0 6

令和6年度 埼玉県共同募金会新座市支会事業報告書

○会議の開催状況……………	1 1 3
○共同募金運動の実績……………	1 1 5
○災害等義援金の実績……………	1 1 6

議案第 号

令和6年度 社会福祉法人新座市社会福祉協議会事業報告

社会福祉法人新座市社会福祉協議会

法人運営事業の実施

1 会議開催状況（理事会、監事会、評議員会等を次のとおり開催しました。）

会 議 名	月 日	主 要 付 議 （ 議 決 ） 事 項
理事会	令和6年 6月7日 (出席理事14人 ・出席監事2人)	(1) 専決処分の承認を求めることについて 「令和5年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算（第7号）」 (2) 専決処分の承認を求めることについて 「令和5年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会公益事業区分補正予算（第8号）」 (3) 専決処分の承認を求めることについて 「令和5年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会公益事業区分補正予算（第1号）」 (4) 令和5年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会事業報告の認定について (5) 令和5年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会社会福祉事業区分決算の認定について (6) 令和5年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会公益事業区分決算の認定について (7) 社会福祉法人新座市社会福祉協議会評議員欠員補充の推薦について (8) 令和6年度第1回新座市社会福祉協議会評議員会の開催について
	令和6年 8月28日 (出席理事13人 ・出席監事2人)	(9) 専決処分の承認を求めることについて 「社会福祉法人新座市社会福祉協議会指定介護予防支援事業所運営規定の一部を改正する規程」 (10) 専決処分の承認を求めることについて 「令和6年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算（第1号）」
	令和7年 1月24日	(11) 社会福祉法人新座市社会福祉協議会指定介護予防支援事業所運営規定の一部を改正する規程

会 議 名	月 日	主 要 付 議 （ 議 決 ） 事 項
	(出席理事 11 人 ・出席監事 2 人)	(12) 社会福祉法人新座市社会福祉協議会職員給与規定の一部を改正する規程 (13) 専決処分の承認を求めることについて 「令和 6 年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算（第 2 号）」 (14) 令和 6 年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会社会福祉事業補正予算（第 3 号） (15) 社会福祉法人新座市社会福祉協議会評議員欠員補充者の推薦について
	令和 7 年 3 月 17 日 (出席理事 11 人 ・出席監事 2 人)	(16) 生活困窮者自立支援事業を受託することについて (17) 社会福祉法人新座市社会福祉協議会の定款の一部変更について (18) 社会福祉法人新座市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程 (19) 社会福祉法人新座市社会福祉協議会嘱託職員就業規則の一部を改正する規則 (20) 社会福祉法人新座市社会福祉協議会居宅介護支援事業就業規則の一部を改正する規則 (21) 社会福祉法人新座市社会福祉協議会ホームヘルプサービス事業就業規則の一部を改正する規則 (22) 社会福祉法人新座市社会福祉協議会東部第一地域包括支援センター就業規則の一部を改正する規則 (23) 社会福祉法人新座市社会福祉協議会指定特定相談支援事業就業規則の一部を改正する規則 (24) 社会福祉法人新座市社会福祉協議会指定予防支援事業所就業規則の一部を改正する規則 (25) 社会福祉法人新座市社会福祉協議会放課後児童保育室嘱託職員就業規則の一部を改正する規則 (26) 令和 7 年度役員倍書責任保険の契約について (27) 令和 7 年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会事業計画について

会 議 名	月 日	主 要 付 議 （ 議 決 ） 事 項
		(28) 令和 7 年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会事業区分予算について (29) 令和 7 年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会公益事業区分予算について (30) 中期経営計画の策定について (31) 令和 6 年度第 2 回新座市社会福祉協議会評議会の開催について
監事会	令和 6 年 5 月 2 1 日 (出席監事 2 人)	令和 5 年度社会福祉事業区分会計及び公益事業区分会計の事業報告、決算監査
	令和 6 年 1 2 月 1 8 日 (出席監事 2 人)	令和 6 年度社会福祉事業区分会計及び公益事業区分会計の事業報告、中間監査
評議員会	令和 6 年 6 月 2 5 日 (出席役員 6 人 ・ 出席評議員 3 7 人)	(1) 専決処分の承認を求めることについて 「令和 5 年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算（第 7 号）」（寄付金の受入れに伴う補正予算） (2) 専決処分の承認を求めることについて 「令和 5 年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会事業区分補正予算（第 8 号）」（令和 5 年度決算確定の補正予算） (3) 専決処分の承認を求めることについて 「令和 5 年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会公益事業区分補正予算（第 1 号）」（令和 5 年度決算確定の補正予算） (4) 令和 5 年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会事業報告の認定について (5) 令和 5 年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会社会福祉事業区分決算の認定について (6) 令和 5 年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会公益事業区分決算の認定について

会 議 名	月 日	主 要 付 議 （ 議 決 ） 事 項
	令和 7 年 3 月 2 7 日 (出席役員 3 人 ・出席評議員 3 5 人)	(7) 生活困窮者自立支援事業を委託することについて (8) 社会福祉法人新座市社会福祉協議会定款の一部変更について (9) 専決処分の承認を求めることについて 「令和 6 年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算（第 1 号）」（令和 6 年 6 月退職職員 1 名の退職手当支払いに係る補正） (10) 専決処分の承認を求めることについて 「令和 6 年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算（第 2 号）」（令和 6 年 9 月退職職員 1 名の退職手当積立金返還に係る補正） (11) 専決処分の承認を求めることについて 「令和 6 年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算（第 3 号）」（埼玉県共同募金会から車いす移動車購入費用の一部助成受入れに係る補正） (12) 令和 7 年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会事業区分予算について (13) 令和 7 年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会社会福祉事業区分予算について (14) 令和 7 年度社会福祉法人新座市社会福祉協議会公益事業区分予算について (15) 中期経営計画の策定について
三役会議 (会長・副会長・常務理事)	令和 7 年 3 月 1 0 日 (出席者 5 人)	令和 6 年度第 4 回理事会提出議案について
助成金等 審査委員会	令和 6 年 7 月 2 4 日 (出席者 6 人)	令和 6 年度地域福祉活動助成金の交付について

会 議 名	月 日	主 要 付 議 （ 議 決 ） 事 項
	令和 6 年 1 2 月 1 1 日 (出席者 7 人)	令和 6 年度地域ふれあい交流事業助成金の交付について
評議員 選任・解任委 員会	令和 6 年 6 月 1 1 日 (出席者 5 人)	委員長の選任について 新座市社会福祉協議会評議員欠員補充者の選任について
	令和 7 年 2 月 7 日 (出席者 5 人)	新座市社会福祉協議会評議員欠員補充者の選任について

2 事業実施状況

① 社協会員の増強

社会福祉協議会は、市民の皆様の参加による福祉団体で、市民の皆様が積極的に会員となり、会費を納めていただくことにより自主財源が確保され、会員の皆様の活動資金となるものです。

■ 会員会費の区分

普通会員 年会費 5 0 0 円以上	特別会員 年会費 5, 0 0 0 円以上
協力会員 年会費 1, 0 0 0 円以上	法人会員 年会費 1 0, 0 0 0 円以上
(普通会員は 5 0 0 円から 9 9 9 円まで、協力会員は 1, 0 0 0 円から 4, 9 9 9 円までとして扱い、5 0 0 円未満は寄付金としての取扱いとなります。)	

■ 令和 6 年度会員及び会費の状況（令和 7 年 1 月 1 日現在世帯数 8 0, 4 7 7 世帯）

会 費						
普通会員	協力会員	特別会員	法人会員	その他 寄付金	合計	加入率
18, 483 世帯・人	468 世帯・人	55 世帯・人・ 団体	33 社		19, 039 世帯・人・ 団体・社	23. 66%
9, 246, 800 円	482, 700 円	290, 000 円	330, 000 円	2, 309, 900 円	12, 659, 400 円	

■ 会員数の推移

年 度	普通会員	協力会員	特別会員	法人会員	会員計	加入率
令和２年度	20,746 世帯・人	608 世帯・人	64 世帯・人・団体	43 社	21,461	28.00%
令和３年度	20,803 世帯・人	588 世帯・人	57 世帯・人・団体	35 社	21,483	27.78%
令和４年度	19,549 世帯・人	563 世帯・人	52 世帯・人・団体	49 社	20,213	25.86%
令和５年度	19,399 世帯・人	455 世帯	44 世帯・人・団体	55 社	19,953	25.18%

■ 会員会費の推移

(単位：円)

年 度	普通会員	協力会員	特別会員	法人会員	その他	会費計
令和２年度	10,943,800	651,300	322,000	480,000	1,594,841	13,991,941
令和３年度	10,248,700	619,200	272,000	390,000	2,455,318	13,985,218
令和４年度	9,811,100	593,500	301,000	500,000	2,374,456	13,580,056
令和５年度	9,611,587	461,500	265,000	537,000	2,497,933	13,373,020

② 社協支部設置の推進

新座市社協では、小地域福祉活動を実践するために町内会単位で社協支部設置を推進しています。

■ 支部設置状況

年 度	町内会数	社協支部設置数	社協支部未設置町内会数
令和２年度	6 1 町内会	5 2 支部	9 町内会
令和３年度	6 1 町内会	5 2 支部	9 町内会
令和４年度	6 1 町内会	5 2 支部	9 町内会
令和５年度	6 1 町内会	5 2 支部	9 町内会
令和６年度	6 1 町内会	5 2 支部	9 町内会

■ 支部一覧（順不同）

No.	支 部 名	支部設立年月日
1	畑中支部	昭和 6 2 年 1 0 月 2 5 日
2	マーテルヒルズ支部	平成 2 年 4 月 1 日
3	馬場一丁目支部	平成 1 0 年 4 月 2 6 日

No.	支 部 名	支部設立年月日
4	馬場二丁目支部	平成 7 年 7 月 1 0 日
5	馬場三丁目支部	平成 1 0 年 7 月 2 0 日
6	馬場四丁目支部	平成 2 5 年 4 月 7 日
7	新栄支部	平成 2 1 年 4 月 5 日
8	栄三丁目支部	平成 1 9 年 5 月 5 日
9	栄四丁目支部	昭和 6 2 年 5 月 1 7 日
1 0	栄五丁目支部	平成 7 年 8 月 6 日
1 1	池田支部	昭和 5 2 年 6 月 2 6 日
1 2	片山支部	昭和 5 4 年 6 月 1 0 日
1 3	栗原一丁目支部	昭和 5 3 年 6 月 2 5 日
1 4	栗原二丁目支部	平成 1 9 年 4 月 1 日
1 5	栗原三丁目支部	昭和 5 3 年 9 月 1 6 日
1 6	栗原四丁目支部	昭和 5 3 年 9 月 1 0 日
1 7	栗原五丁目支部	昭和 5 2 年 6 月 1 1 日
1 8	栗原六丁目支部	昭和 5 7 年 6 月 1 3 日
1 9	野寺支部	昭和 5 2 年 9 月 1 5 日
2 0	堀ノ内支部	昭和 5 4 年 7 月 1 7 日
2 1	石神支部	昭和 6 1 年 9 月 2 8 日
2 2	北原支部	平成 7 年 7 月 1 0 日
2 3	新堀一丁目支部	平成 6 年 5 月 2 2 日
2 4	新堀二丁目支部	昭和 5 3 年 4 月 1 日
2 5	新堀三丁目支部	平成 1 1 年 8 月 8 日
2 6	西堀支部	昭和 5 7 年 1 1 月 1 4 日
2 7	本多支部	昭和 5 7 年 1 1 月 2 8 日
2 8	菅沢支部	昭和 5 2 年 8 月 1 5 日
2 9	あたご三丁目支部	昭和 6 2 年 5 月 2 4 日
3 0	中原支部	昭和 5 7 年 7 月 3 日
3 1	西分支部	昭和 6 2 年 7 月 3 1 日
3 2	野火止一丁目支部	平成 元年 4 月 1 日
3 3	野火止上五支部	昭和 5 2 年 6 月 2 6 日
3 4	野火止上六支部	昭和 5 9 年 1 0 月 1 日
3 5	野火止上支部	昭和 5 3 年 2 月 1 1 日
3 6	野火止中支部	昭和 6 2 年 7 月 2 5 日

No.	支 部 名	支部設立年月日
37	野火止下支部	昭和52年 7月17日
38	武蔵野北スカイハイツ支部	平成19年 5月19日
39	中野支部	昭和54年11月 1日
40	大和田一・二丁目支部	昭和56年 2月28日
41	大和田三・四丁目支部	昭和53年 9月17日
42	大和田五丁目支部	昭和53年 2月11日
43	新座一丁目支部	平成 4年10月 1日
44	新座二丁目支部	平成 8年 5月25日
45	新座団地支部	平成12年 5月14日
46	新座住宅支部	平成11年10月31日
47	新座リバーサイド支部	平成14年 4月 1日
48	北野一・二丁目支部	昭和52年 7月 9日
49	北野三丁目支部	昭和57年 8月 9日
50	東一丁目支部	昭和57年 7月10日
51	東二丁目支部	昭和55年 3月16日
52	東三丁目支部	平成 4年 4月 1日

③ 支部コミュニティ教室の開催

新座市社協支部の活動の充実を図るために支部単位で実施している事業で、令和6年度は、次の3支部（3回）で実施され、合計187人の参加がありました。

■ 支部コミュニティ教室開催状況

支 部 名	開 催 日	参加人数	主 な 内 容
栄三丁目支部	6月15日	58人	認知症サポーター養成講座・認知症の正しい知識や対応を学ぶ講演及び懇談会
新座リバーサイド支部	10月26日	51人	地域住民の防災意識向上や災害時の対処法を学ぶ講演及び交流会
新座住宅支部	11月21日	78人	東日本大震災被災者による講演会及び交流会

■ 開催状況

年度	支部数	開催回数	参加人数
令和2年度	0支部	0回	0人
令和3年度	0支部	0回	0人
令和4年度	1支部	1回	26人
令和5年度	1支部	1回	39人
令和6年度	3支部	3回	187人

④ 会食ふれあい事業の実施

地域に居住する高齢者等が、地域社会との交流を広め健康の増進を図るため、各地域の集会所等を会場に社協支部が実施しております。令和6年度は、37支部で176回の会食会を実施しました。

■ 会食ふれあい事業活動状況（年度別）

年度	実施支部数	実施回数	対象者数（延べ）	奉仕者数（延べ）	合計参加者数（延べ）
令和2年度	1支部	5回	166人	82人	248人
令和3年度	1支部	1回	42人	20人	62人
令和4年度	0支部	0回	0人	0人	0人
令和5年度	35支部	124回	3,850人	1,491人	5,341人
令和6年度	37支部	176回	5,647人	1,995人	7,642人

■ 令和6年度会食ふれあい事業実績（上半期・下半期別）

No.	支部名	上半期			下半期			年度合計		
		回数	対象者数	奉仕者数	回数	対象者数	奉仕者数	回数	対象者数	奉仕者数
1	馬場三丁目	1回	11人	5人	2回	37人	13人	3回	48人	18人
2	馬場四丁目	1回	31人	19人	1回	41人	19人	2回	72人	38人
3	新栄	2回	92人	20人	2回	97人	21人	4回	189人	41人
4	栄三丁目	1回	45人	6人	2回	89人	19人	3回	134人	25人
5	栄四丁目	1回	34人	5人				1回	34人	5人
6	栄五丁目	1回	37人	8人	1回	30人	8人	2回	67人	16人
7	池田	3回	64人	33人	2回	44人	19人	5回	108人	52人
8	片山	4回	139人	43人	5回	176人	50人	9回	315人	93人
9	栗原一丁目	6回	79人	44人	6回	91人	44人	12回	170人	88人
10	栗原二丁目	2回	19人	11人	3回	27人	16人	5回	46人	27人
11	栗原三丁目	3回	64人	25人	3回	65人	27人	6回	129人	52人
12	栗原五丁目	4回	180人	58人	4回	155人	45人	8回	335人	103人
13	栗原六丁目	2回	72人	34人	2回	67人	36人	4回	139人	70人
14	野寺	6回	322人	41人	6回	333人	38人	12回	655人	79人

No.	支 部 名	上半期			下半期			年度合計		
		回数	対象者数	奉仕者数	回数	対象者数	奉仕者数	回数	対象者数	奉仕者数
15	堀ノ内	2 回	6 9 人	1 9 人	4 回	1 6 9 人	4 8 人	6 回	2 3 8 人	6 7 人
16	石神	1 回	2 6 人	2 1 人	1 回	2 9 人	2 0 人	2 回	5 5 人	4 1 人
17	北原	2 回	9 1 人	3 4 人	2 回	1 0 3 人	3 2 人	4 回	1 9 4 人	6 6 人
18	新堀一丁目	3 回	9 8 人	3 9 人	3 回	1 1 0 人	3 7 人	6 回	2 0 8 人	7 6 人
19	西堀	2 回	4 1 人	2 0 人	2 回	5 1 人	1 7 人	4 回	9 2 人	3 7 人
20	本多	1 回	6 人	4 人	1 回	8 人	4 人	2 回	1 4 人	8 人
21	あたご三丁目	1 回	3 8 人	2 0 人				1 回	3 8 人	2 0 人
22	西分	1 回	1 7 人	7 人	1 回	2 5 人	9 人	2 回	4 2 人	1 6 人
23	野火止一丁目	1 回	2 0 人	9 人	2 回	4 0 人	2 2 人	3 回	6 0 人	3 1 人
24	野火止上五				2 回	1 8 人	1 2 人	2 回	1 8 人	1 2 人
25	野火止上六	1 回	4 1 人	1 0 人	2 回	8 1 人	2 4 人	3 回	1 2 2 人	3 4 人
26	武蔵野北スカイハイツ	2 回	2 9 人	2 4 人	2 回	2 8 人	2 6 人	4 回	5 7 人	5 0 人
27	大和田一・二丁目	1 回	2 4 人	2 0 人	3 回	7 6 人	5 3 人	4 回	1 0 0 人	7 3 人
28	大和田五丁目				6 回	2 0 8 人	5 4 人	6 回	2 0 8 人	5 4 人
29	新座一丁目	5 回	9 2 人	5 6 人	6 回	1 1 4 人	6 0 人	1 1 回	2 0 6 人	1 1 6 人
30	新座二丁目	2 回	8 4 人	2 7 人	2 回	5 7 人	9 人	4 回	1 4 1 人	3 6 人
31	新座団地	3 回	1 1 2 人	3 8 人	3 回	1 0 7 人	3 7 人	6 回	2 1 9 人	7 5 人
32	新座住宅	5 回	2 6 0 人	8 3 人	6 回	3 1 5 人	1 0 2 人	1 1 回	5 7 5 人	1 8 5 人
33	新座リバーサイド	1 回	4 8 人	1 5 人	2 回	1 5 7 人	4 3 人	3 回	2 0 5 人	5 8 人
34	北野一・二丁目				1 回	2 9 人	1 9 人	1 回	2 9 人	1 9 人
35	東一丁目	4 回	1 1 7 人	5 9 人	3 回	4 7 人	3 7 人	7 回	1 6 4 人	9 6 人
36	東二丁目	2 回	4 2 人	1 8 人	1 回	2 0 人	1 0 人	3 回	6 2 人	2 8 人
37	東三丁目	3 回	9 4 人	5 3 人	2 回	6 5 人	3 7 人	5 回	1 5 9 人	9 0 人
合 計		8 0 回	2, 5 3 8 人	9 2 8 人	9 6 回	3, 1 0 9 人	1, 0 6 7 人	1 7 6 回	5, 6 4 7 人	1, 9 9 5 人
			3, 4 6 6 人			4, 1 7 6 人			7, 6 4 2 人	

⑤ 子ども食堂事業の実施

主に小・中学生を対象に、子どもがひとりでの食事となってしまう状況や十分に食事をとることのできない状況を防ぐことを目的に、安心して来ることができて、地域の様々な人たちとふれあいながら、おいしくごはんを食べることのできる場所となるよう、地域の集会所等を会場に社協支部が実施しています。

令和6年度は、12支部で合計34回の子ども食堂を実施しました。

■ 子ども食堂事業活動状況（年度別）

年度	実施支部数	実施回数	対象者数（延べ）	奉仕者数（延べ）	合計参加者数（延べ）
令和２年度	０ 支部	０ 回	０ 人	０ 人	０ 人
令和３年度	０ 支部	０ 回	０ 人	０ 人	０ 人
令和４年度	０ 支部	０ 回	０ 人	０ 人	０ 人
令和５年度	９ 支部	２５ 回	１,２８８ 人	２４１ 人	１,５２９ 人
令和６年度	１２ 支部	３４ 回	２,１３６ 人	３１４ 人	２,４５０ 人

■ 令和６年度子ども食堂事業実績（上半期・下半期別）

No.	支 部 名	上半期			下半期			年度合計		
		回数	対象者数	奉仕者数	回数	対象者数	奉仕者数	回数	対象者数	奉仕者数
１	栄五丁目	１ 回	３３ 人	７ 人	／	／	／	１ 回	３３ 人	７ 人
２	栗原一丁目	／	／	／	１ 回	５４ 人	９ 人	１ 回	５４ 人	９ 人
３	栗原二丁目	１ 回	５１ 人	７ 人	／	／	／	１ 回	５１ 人	７ 人
４	野寺	６ 回	１７０ 人	０ 人	６ 回	１６５ 人	０ 人	１２ 回	３３５ 人	０ 人
５	野火止一丁目	１ 回	３６ 人	１０ 人	１ 回	１７ 人	０ 人	２ 回	５３ 人	１０ 人
６	野火止上六	／	／	／	３ 回	２３３ 人	２０ 人	３ 回	２３３ 人	２０ 人
７	大和田五丁目	／	／	／	２ 回	２９９ 人	４４ 人	２ 回	２９９ 人	４４ 人
８	新座一丁目	１ 回	１２５ 人	９ 人	２ 回	２３４ 人	１４ 人	３ 回	３５９ 人	２３ 人
９	新座二丁目	１ 回	１７７ 人	６８ 人	１ 回	１０９ 人	２０ 人	２ 回	２８６ 人	８８ 人
１０	新座住宅	１ 回	８７ 人	２４ 人	２ 回	２１２ 人	４９ 人	３ 回	２９９ 人	７３ 人
１１	新座リバーサイド	１ 回	３１ 人	９ 人	２ 回	７４ 人	１１ 人	３ 回	１０５ 人	２０ 人
１２	北野一・二丁目	／	／	／	１ 回	２９ 人	１３ 人	１ 回	２９ 人	１３ 人
合 計		１３ 回	７１０ 人	１３４ 人	２１ 回	１,４２６ 人	１８０ 人	３４ 回	２,１３６ 人	３１４ 人
			８４４ 人			１,６０６ 人			２,４５０ 人	

⑥ 愛のいずみ福祉基金について

市民の善意の寄付金等を「愛のいずみ福祉基金」へ積み立てました。令和６年度末の状況は次のとおりです。

令和５年度末基金額	１４２,３８１,２８６円
令和６年度基金取崩額	△６,８００,０００円
令和６年度寄付金等繰入額	６８５,８８８円
令和６年度末基金額 （うち名義人基金）	１３６,２６７,１７４円 （８１,０３３,６７９円）

⑦ 新座市福祉フェスティバルの実施

「心のかよう福祉社会をめざして広げようふれあいの輪を」をテーマとして、障がい者も高齢者も、大人も子どもも、男性も女性も共に楽しみ触れ合う交流の場（ノーマライゼーションの実現に寄与）とするとともに、市民の方々の福祉問題に対する関心を高めることを目的に実施しています。このフェスティバルは、参加する福祉関係団体等から選出された委員が中心となって実行委員会を組織し、運営に当たっています。

■ 新座市福祉フェスティバル

開 催 日 令和6年6月2日（日）

開 催 場 所 新座市役所駐車場及び新座市民会館

参加団体数 73団体

総参加者数 約10,000人

■ 年度別参加者数等

項目／年度	令和元年度 (第26回)	令和2年度 (第27回)	令和3年度 (第28回)	令和4年度 (第29回)	令和5年度 (第30回)
開 催 日	6月2日（日）	新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、幹事会で中止と決定しました。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、幹事会で中止と決定しました。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、幹事会で中止と決定しました。	5月28日（日）
参加団体数	83団体				68団体
総参加者数	約9,200人				約12,000人

⑧ 善意銀行預託・払出事業

市民の皆様からの好意による物品やその他の善意をお預かりし、それらを必要としている方々や施設等へ払出しをしました。

■ 善意銀行預託・払出事業（物品）

件 数	預 託	件 数	払 出 し
71件	お米、使用済切手、未使用切手、未使用ハガキ、外貨、紙オムツ、肌着、未使用タオル、雑巾、エプロン、巾着袋、エコバッグ、タオルケット、座布団カバー、尿取りパッド、ナプキン、洗濯用洗剤、介護用栄養食品、口腔ケア用品等	18件	お米、雑巾、タオル、シーツ、肌着、紙オムツ、尿取りパッド、介護用栄養食品、口腔ケア用品等

⑨ 介護職員初任者研修の実施

令和6年度は開催を中止しました。

⑩ 新座市地域支え合いボランティア事業の実施

新座市地域支え合いボランティア事業は、埼玉県地域支え合いの仕組み推進事業補助金・新座市補助金を受け、新座市商工会と連携を図りながら、平成25年7月から開始しました。

この事業は、市民同士の支え合いに賛同する方が、支援を必要とする高齢者や障がい者の日常生活上のちょっとした困りごとを元気な高齢者等のボランティア（協力会員）にお手伝いいただき、地域の中で支え合いの活動を行うもので、利用会員には1時間400円の利用料の負担をいただき、活動を行った協力会員には、市の補助金200円を加えて、600円分のアトム通貨券をお渡しし、市内の加盟店で使用していただき、地域の商業振興にもつなげる事業です。日常生活のちょっとした困りごとをお手伝いするという基本的な考えの下、一定のルールを設けて実施しており、主なサービスとしては、窓拭き、草取り、散歩の同行、換気扇掃除、電球交換、診察券出しなどがあります。

■ 協力会員登録者数（令和7年3月31日現在）（単位：人）

	30代以下	40代	50代	60代	70代	80代以上	計
男	4人	4人	8人	4人	19人	17人	56人
女	6人	8人	13人	12人	27人	10人	76人
合計	10人	12人	21人	16人	46人	27人	132人
令和2年度	8人	9人	18人	26人	48人	17人	126人
令和3年度	8人	10人	18人	21人	45人	17人	119人
令和4年度	10人	13人	17人	23人	44人	22人	129人
令和5年度	10人	15人	16人	16人	47人	23人	127人

■ 利用会員登録者数（令和7年3月31日現在）（単位：人）

	40代	50代	60代	70代	80歳以上	計
男	0人	0人	3人	10人	31人	44人
女	0人	2人	2人	25人	132人	161人
合計	0人	2人	5人	35人	163人	205人
令和2年度	2人	2人	1人	47人	166人	218人
令和3年度	2人	2人	3人	53人	185人	245人
令和4年度	2人	1人	5人	59人	203人	270人
令和5年度	1人	1人	4人	40人	145人	191人

■ 令和6年度 活動（利用）実績（時間数は利用券受渡枚数から換算）

年度	買物代行	外出支援	屋内作業	屋外作業	ごみ出し	その他	合計
令和6年度	0件	3件	103.5件	51.5件	0件	0件	158件
	0時間	3時間	148時間	77時間	0時間	0時間	228時間
令和2年度	0件	0件	6件	43.5件	0件	3.5件	53件
	0時間	0時間	11時間	74時間	0時間	5時間	90時間
令和3年度	0件	12件	45.5件	71.5件	0件	2件	131件
	0時間	14時間	73時間	106時間	0時間	2時間	195時間
令和4年度	0件	11件	106.5件	94.5件	0件	1件	213件
	0時間	11時間	154時間	134時間	0時間	1時間	300時間
令和5年度	0件	0件	108.5件	81.5件	0件	0件	190件
	0時間	0時間	163時間	113時間	0時間	0時間	276時間

⑪ 彩の国あんしんセーフティネット事業の実施

彩の国あんしんセーフティネット事業は、埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会が主体となり、制度の狭間の問題や生活困窮等の新たな福祉課題に対して柔軟に対応し、地域のセーフティネットの役割を担う相談支援事業です。社会福祉施設が地域の生計困難者からの身近な相談機関となり、新座市社協は、協働して経済的援助を含めた即応性のある対応を図るとともに継続的な支援を行っていきます。

生計困難者に対する経済的援助や社会貢献支援員の配置のための財源は、県内の同協議会に加盟する社会福祉法人が毎年一定額を社会貢献活動会費として拠出したものです。

	相談支援件数
令和2年度	1件
令和3年度	2件
令和4年度	5件
令和5年度	6件
令和6年度	8件

⑫ 社協だより にいざの発行

新座市社協が取り組む事業などの情報提供を目的として、年間３回情報紙を発行しました。なお、年３回（５月、１０月、３月）とも広報にいざと同送させていただき市内全戸配布しました。

■ 社協だより にいざ

（１） 発行月 令和６年５月・１０月・令和７年３月

（２） 発行部数 ５月 ７９，５００部

１０月 ７９，８００部

３月 ８０，０００部

（３） 配布先 新座市内の世帯及び公共施設

ボランティアセンター事業の実施

ボランティア活動とは、自らが進んで時間や労力、技術などを提供し、明るく住みよい地域づくりに積極的に参加することです。

心の温まる豊かな地域づくりの推進のため、新座市社協では、ボランティアセンターを設置し、次の事業を行いました。

- ① 設置場所… 新座市役所第三庁舎 新座市ボランティアセンター
- ② 事業内容… ボランティアの相談・登録・紹介活動、ボランティア広報紙の発行、各種講座の開催、各種活動への協力、その他ボランティア活動に関する事業
- ③ 個人ボランティア数… 7人【令和7年3月31日現在】
- ④ グループ登録ボランティア

18グループ 219人【令和7年3月31日現在】

年度	個人ボランティア数	グループ登録ボランティア	
令和2年度	25人	21グループ	306人
令和3年度	20人	18グループ	248人
令和4年度	11人	19グループ	228人
令和5年度	8人	19グループ	233人

1 個人登録ボランティア活動登録内容

■ 個人登録ボランティア活動登録内容（複数登録あり）

活動項目	人数
高齢者	4人
子ども	2人
障がい児・者	4人
精神保健	3人
傾聴	3人
その他	2人

※ 登録者年齢層

（単位：人）

区分	年齢	10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代		80代		合計	
令和6年度	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	3	1	1	3	7
	女	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	3	0	1	4	4	7	
令和5年度		0		0		0		0		2		1		5		0		8	

2 グループ登録ボランティア活動内容

■ グループ登録ボランティア活動内容

(単位：人)

グループ名	会員数	活動内容
音訳グループ 花だいこん	11	市内視覚障がい者のための「広報にいざ」と「社協だより」、「ボランティアセンターだより」の音声化、勉強会及び月1回の録音やダビング、発送活動
点訳グループ てんとう虫	26	文学書、各種行事のプログラム、参考書などの点訳、点字講座アシスタント、福祉教育点字体験指導
新座手話サークル	40	聴覚障がい者問題の理解を深めるための活動、手話学習・手話講座アシスタント、「新座市聴覚障害者の会」への協力、福祉教育手話体験学習アシスタント
話劇みのり	6	朗読の基礎学習（発声、発音等）、文学作品、民話、詩等のミニ発表会、学校・公民館・福祉施設等でのボランティア公演
精神保健ボランティアグループ ゆう	6	精神障がい者へのサポート活動、にいざ生活支援センター・福祉工房さわらびの行事への協力、食事作り、茶道教室
要約筆記サークル 飛鳥	14	中途失聴者を始め、音の聴こえの不自由な方への情報保障（OHP、OHC、ノートテイク等）、福祉教育要約筆記体験指導
イーブン（IVN）	6	「気軽に楽しく国際交流」外国籍市民とのフランクで対等な関係・交流を願って楽しみながら交流する。イベントの企画・実施、日本語学習のサポート等
雑木の会	10	市内の雑木林の手入れや保全を中心としたふれあい交流活動
パソコンボラいるか	10	市民の初心者を対象にパソコンの基本操作を、公民館を会場として指導
傾聴グループ ちょうちょ	16	市内の福祉施設、個人宅等で傾聴活動

グループ名	会員数	活動内容
カフェこもれび	10	カフェ活動を通じて精神障がいのある人と地域住民が知り合い、親しく話ができる場づくり。メンバーと協働し、茶菓子の提供と交流する「Caféこもれび」活動
ひびきの会	6	高齢者いきいき広場における定期的な歌の合唱や朗読会の開催
ひとみ会	10	養護盲老人ホームひとみ園の事業援助のための使用済郵便切手、書き損じハガキ等の整理
朗読の会ひびき	12	新座の民話などを大型紙芝居にして学校・施設・町内会などで紹介
ゆびぶえ倶楽部	13	市内の福祉施設等で指笛の演奏を行っているほか、イベントへの参加
野火止緑道環境保全ボランティア あかねこくらぶ	7	野火止緑道の自然環境保全を目指してプラスチックゴミ等の除去作業
ぷらっとほーむにいざ+	5	不登校の親に対しての相談等の「セルフヘルプグループ」
「かいんど」	11	地域や住民との交流を目的としたイベントの開催、または開催の支援
合 計	219	

3 相談援助活動

ボランティアセンターを通じて相談のあったニーズに対して、個人やグループに依頼し活動の調整を行いました。

■ ボランティアセンターでの対応（相談・調整・問合せ・その他）件数

受付数

（単位：件）

月 区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談方法	来所 ①	22	20	22	38	10	19	33	30	18	13	19	15	259
	電話 ②	8	12	2	23	7	10	7	5	6	4	13	6	103
	FAX・ メール③	7	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	13
相談数④ (①+②+③)		37	34	24	61	17	30	40	35	24	17	33	23	375
貸出サービス 事務処理⑤		120	68	62	63	84	92	90	111	89	66	79	95	1,019
受付数 ④+⑤		157	102	86	124	101	122	130	146	113	83	112	118	1,394
令和2年度		66	40	82	69	62	88	203	122	73	76	78	236	1,195
令和3年度		113	110	110	127	120	102	129	130	98	90	73	205	1,407
令和4年度		158	165	157	143	125	120	139	128	90	161	153	164	1,703
令和5年度		147	124	107	150	130	113	101	96	82	182	104	138	1,474

④の相談内容別集計

（単位：件）

月 区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
活動希望者		7	3	4	33	11	5	0	0	3	4	5	5	80
学習関係		6	4	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	14
受入相談		1	0	0	0	1	1	0	0	1	1	1	0	6
その他		5	10	4	4	2	14	9	6	6	5	17	11	93

活動実践者	18	17	16	24	3	9	31	29	14	7	7	7	182
合 計	37	34	24	61	17	30	40	35	24	17	33	23	375
令和2年度	19	15	45	30	21	44	132	66	20	34	45	165	636
令和3年度	41	51	48	72	58	52	50	46	30	33	42	128	651
令和4年度	38	77	68	64	53	54	38	32	29	84	88	78	703
令和5年度	37	37	39	59	44	35	24	17	31	109	36	37	505

■ ニードカード相談内訳

ボランティアセンターでは、個人、福祉施設、団体などからのボランティア募集や活動希望の相談を受け、ニードカードを作成しています。ボランティアのマッチングや継続した支援に役立っています。(単位：件)

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ボランティア募集	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
ボランティアしたい	0	1	0	1	1	0	0	0	2	0	3	2	10
その他	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	3
合 計	0	1	0	1	1	2	1	0	2	0	4	2	14
令和2年度	0	1	2	3	0	1	1	1	1	1	1	3	15
令和3年度	3	1	4	0	1	1	5	5	1	2	1	3	27
令和4年度	0	0	2	0	1	5	3	0	0	2	2	2	17
令和5年度	0	1	0	0	0	1	2	1	3	1	2	1	12

相談者内訳 (単位：件)

区分	個人	施設	市役所	居宅介護 支援事業 所	高齢者相 談センタ ー	福祉事業 所	ボランティ ア団体	社協支部	民生委員	地域福祉 推進協	その他	合計
ボランティア募集	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
ボランティアしたい	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
その他	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
合 計	12	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	14
令和2年度	9	1	1	0	1	1	1	0	0	1	0	15

令和3年度	21	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	26
令和4年度	14	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	17
令和5年度	6	0	1	0	2	2	0	0	0	0	1	12

4 ボランティアセンターだよりの発行

ボランティアに関する情報提供を目的として、年間5回情報紙を発行しました。

なお、多くの市民へボランティア情報を届けることを目指し、新座市社協発行の「社協だよりにいざ」に組み込み、年3回は市内全戸配布（5月、10月、3月）、更に7月・1月は単独で発行し市内の公共施設等に設置しました。

■ にいざボランティアセンターだより「ノティシア」発行部数

5月 79,500部、10月 79,800部、3月 80,000部
7月・1月 1,600部

◎『ノティシア』とは、スペイン語で、便り・お知らせ・情報の意味

5 彩の国ボランティア体験プログラムの実施

これまでボランティア活動に興味や関心を持ちながら、なかなか参加することができない方のために、1年を通した活動の体験事業を実施しました。

■ 彩の国ボランティア体験プログラム

(1) 期 間 令和6年5月～令和7年2月の通年

(2) 参加者数 小学生47人、中学生18人、高校生31人、大学・短大・専門2人、社会人1人、不明26人（合計125人）

（単位：人）

年度	小学生	中学生	高校生	大学・短大・専門	社会人	不明	合計
令和2年度	0	0	1	0	0	0	1
令和3年度	6	17	1	2	15	6	47
令和4年度	25	31	11	3	0	25	95
令和5年度	39	28	31	7	0	25	130

(3) 活動状況

（単位：所、人）

活動施設	施設数	人数	活 動 内 容
保育園・子育て支援施設	12	40	保育補助等
高齢者施設	4	13	介護補助、話し相手、レク補助等

障がい児・者デイケア施設	2	2	話し相手、作業等補助等
放課後児童保育室	5	9	保育補助等
地域のサロン	2	2	話し相手、運営補助等
合 計	2 5	6 6	

(4) その他

(単位：人)

体験	小学生	中学生	高校生	大学・ 短大・ 専門	社会人	不明	合計
点字体験	1 4	2	1	0	0	1 0	2 7
手話体験	1 9	6	0	0	0	1 5	4 0

6 リフト付乗用車運行事業の推進

障がい者等の生活圏拡大を進めるため、車椅子を使用している市民に対して日常生活を支援し、地域福祉の向上を図ることを目的として、新座市社協が所有するリフト付乗用車4台の貸出しを行いました。運転者のいない方に対しては、運転ボランティアの調整を行いました。

■ リフト付乗用車利用状況

(単位：件)

月	貸出し (車のみ)	貸出し (運転ボランティア付)	合 計
4 月	7	3	1 0
5 月	3	2	5
6 月	3	1	4
7 月	5	1	6
8 月	5	2	7
9 月	7	1	8
1 0 月	5	0	5
1 1 月	6	0	6
1 2 月	7	1	8
1 月	7	1	8
2 月	9	0	9
3 月	1 0	2	1 2
計	7 4	1 4	8 8

令和2年度	1 8	1 6	3 4
令和3年度	8 6	1 3	9 9
令和4年度	1 1 1	1 1	1 2 2
令和5年度	1 0 1	8	1 0 9

7 福祉機器貸出事業の推進

公的な制度を利用することが困難な方や、地域福祉の推進を目的とする団体及び個人への支援を目的とし、社協所有の福祉機器等を利用したいという市内在住の方に対して、一時的に貸出しを行いました。また、登録ボランティアグループ等が作業や打合せなどで使用できるよう、会議室等の貸出しを行いました。

■ 福祉機器の貸出状況 (単位：件)

車椅子（福祉教育を除く）	278	書籍（紙芝居を含む）	2
アイマスク	1	防災関連書籍	0
白杖	2	マイクセット	3
高齢者疑似体験セット	0	ラジカセ	1
点字練習器	0	プロジェクター等	3
福祉学習DVD	0	スクリーン	2
プレクストーク	0	印刷機・コピー機	132
フラッシュライト	0	拡声器	0
机	5	テント（大・小）	5
椅子	5	電源ドラム	2
検温器	0	その他（ポップコーン機、ポッチャ等）	10
		合 計	451

(令和5年度の貸出件数 407件)

■ 会議室等利用状況 (単位：回、団体)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
利用回数	7	8	7	9	3	8	10	9	8	7	8	4	88
団 体 数	3	3	2	3	1	3	5	3	3	2	3	2	33

(令和5年度の利用回数 129回・団体数 延べ54団体)

8 ボランティア保険の加入手続

安心してボランティア活動ができるように、ボランティア活動時に発生したけがや事故の補償を目的として、全国社会福祉協議会が一括して団体契約をしているボランティア活動保険及びボランティア行事用保険の加入手続を行いました。

■ ボランティア保険加入手続状況

(1)	ボランティア活動保険加入手続人数	500人（前年度512人）
	内 訳 基本タイプ	388人
	天災タイプ	112人
(2)	ボランティア行事用保険加入手続件数	131件（前年度94件）

9 社会福祉協力校（ボランティア推進校）の指定

福祉の心を育てることを目的に、昭和55年から市内各学校を指定しており、更に福祉の拡大を図るため市内全校指定を目指して協力を依頼し、令和6年度は小学校17校、中学校6校、大学2校を指定しました。

■ 令和6年度社会福祉協力校指定校

○ 小学校【市社協指定校17校】

大和田小、西堀小、片山小、第四小、八石小、東北小、野火止小、野寺小、池田小、新堀小、東野小、栄小、石神小、新開小、栗原小、陣屋小、新座小

○ 中学校【市社協指定校6校】

新座中、第二中、第三中、第四中、第五中、第六中

○ 大学【市社協指定校2校】

十文字学園女子大学、跡見学園女子大学

合計 25校 （令和5年度 26校）

10 福祉教育の推進

市内社会福祉協力校や地域からの依頼に対して、障がい当事者や団体、ボランティアと連携し、当事者の講話と各種体験をセットで学習できるよう実施しています。

■ 令和6年度福祉教育実績

- (1) 依頼に対する協力件数 40件
- (2) 協力者及び協力団体数 個人 延べ28人、団体 延べ9団体
- (3) 体験種別（複数体験を同時実施の場合あり）

体験種別	件数	体験種別	件数
車椅子体験	14件	ボッチャ体験	1件
アイマスク体験	13件	高齢者疑似体験	4件
手話体験	5件	講話のみ	1件
点字体験	4件	機材貸出	9件

令和2年度	27件
令和3年度	30件
令和4年度	36件
令和5年度	36件

(4) 体験指導協力団体

団 体 名	体 験 種 別
新座手話サークル	手話体験
新座市聴覚障害者協会	手話体験
点訳グループてんとう虫	点字体験

1.1 朝霞地区四市福祉教育研修会の実施

朝霞地区四市の福祉教育関係団体と福祉教育担当教諭を対象として、福祉教育に関する研修会を四市社協合同で開催しています。令和6年度は朝霞市が当番市となり、研修会を実施しました。

■ 令和6年度朝霞地区四市福祉教育研修会

期 日	令和6年7月26日(金)
主 催	和光市社会福祉協議会、新座市社会福祉協議会 朝霞市社会福祉協議会、志木市社会福祉協議会
対 象	①朝霞地区四市にある小・中・高等学校の教職員 ②朝霞地区四市の福祉教育に協力いただいている個人、団体 ③朝霞地区四市在住で福祉教育の実践に興味関心のある方
会 場	朝霞市総合福祉センター はあとぴあ 2階アリーナ
内 容	教育委員会からの講演、聴覚障がいの方の講演・体験、障がい者の方々の講演・ワークショップ
参加者	66人

1.2 新座市ボランティアまつりの実施

ボランティア活動実践者とボランティアに関心のある方との情報交換の場をつくり、ボランティアの輪を広げることを目的とした「ボランティアまつり」を、新座市ボランティアまつり実行委員会の主催により、「新座市収穫祭」・「国際交流デー」、「新座市商工会すぐそこ新座発見ウォーキング」と同日開催しています。

テーマ 「つなげよう！人と人との“輪”」

- ① 日 時 令和6年11月10日(日)午前10時から午後2時まで
- ② 主 催 新座市ボランティアまつり実行委員会
- ③ 協 力 新座市社会福祉協議会ボランティア団体協議会
新座市社会福祉協議会
- ④ 後 援 新座市・新座市教育委員会・新座市商工会
- ⑤ 会 場 新座市役所駐車場
- ⑥ 参加団体

社協関連団体	計 16 団体
●音訳グループ花だいこん●新座手話サークル●Caféこもれび ●要約筆記サークル飛鳥●点訳グループてんとう虫●ひとみ会 ●パソボラいるか●ひびきの会●傾聴グループちょうちょ●雑 木の会●ゆびぶえ倶楽部●朗読の会ひびき●新座市社協地域福 祉推進連絡協議会（東部第二・南部・北部第一・北部第二地区 福進協）	
その他参加協力団体	計 6 団体
●新座市障害者を守る会●こどもまんなかネットワーク新座● 難聴・中途失聴者大空の会●シンフォニー●やすらぎの会●新 座ロータリークラブ・新座こぶしロータリークラブ	

⑦ 来場者数

関係者 169 人

スタンプラリー用紙配布枚数 758 枚、ゴール件数 460 件

※ 一般来場者数については、ボランティアまつり単独の会場ではないため、
集計せず。会場全体の来場者数は、延べ 10,000 人

⑧ 内 容

(1) 展示コーナー

参加団体による日頃のボランティア活動の内容や写真、自主製品等を展示

(2) 福祉体験コーナー

吹込み体験 音訳グループ花だいこん

視覚障がい者へ毎月届けている「声の広報にいざ」の吹込み体験

切手整理体験 切手整理グループひとみ会

切手整理ボランティアの体験

(3) ステージ発表コーナー

ゆびぶえ倶楽部

指笛での演奏会

(4) 模擬店コーナー

駐車場に参加団体が模擬店を設置し、おしるこ・焼き鳥・フランクフルト・焼きびん・スモーク製品・コーヒー等を販売しました。

(5) スタンプラリー・抽選会

各ブースを回るスタンプラリーを実施し、スタンプラリーを完成させた景品として、ポップコーンや抽選で景品をプレゼントしました。

(6) パネル展示コーナー

団体のパネル展示及び、ひびきの会、朗読の会ひびきによる朗読、紙芝居、朗読劇を行いました。

1.3 ボランティア団体協議会への支援

平成21年度に、新座市社協の登録ボランティア団体の相互理解を深めるとともに、共通課題への取組や関係機関との連携を通して、協力体制の確立を図り、ボランティア団体の活動の充実と発展に寄与することを目的として「新座市社会福祉協議会ボランティア団体協議会」が設立されました。平成22年度からは、団体の運営支援を行っています。参加団体は、令和7年3月末で9団体となっています。

◇ 参加団体 9団体

○要約筆記サークル飛鳥	○ひびきの会
○音訳グループ 花だいこん	○精神保健ボランティア
○新座手話サークル	グループゆう
○パソボラいるか	○傾聴グループちょうちょ
○Caféこもれび	○ゆびぶえ倶楽部

■ 令和6年度新座市社会福祉協議会ボランティア団体協議会の1年間の主な活動

月	事業名	主な内容
5月	総会	令和5年度事業報告・決算報告・監査報告 令和6年度事業計画（案）・予算（案） 役員選任
7月～	ボランティアまつり 実行委員会	4回開催

10月	赤い羽根共同募金	街頭募金協力（ひばりが丘駅・新座駅）
11月	ボランティアまつり	参加団体22団体、団体参加者169人、イベント全体参加者延べ1万人
12月	講演会	「足元からの健康づくり」 講師：靴内環境歩行改善協同組合 専務理事 佐藤 悦正氏
3月	バス視察研修	越谷市障害者就労訓練施設しらこぼと
随時	役員会	11回開催
随時	運営委員会	11回開催

1.4 ボランティア講座の実施

登録グループの傾聴グループちようちょと共催で実施しました。

■ 令和6年度「傾聴ボランティア養成講座」

期 日 令和7年2月17日（月）
会 場 新座市社会福祉協議会 大会議室
参加者 21人
講 師 立教大学 現代心理学部 心理学科
教授 松永 美希 氏

1.5 福祉標語コンテスト

小学生に「福祉」について考えてもらうきっかけ作り、標語を通した市民の皆様への福祉活動の啓発を目的として、市内小学校の4年生を対象に福祉標語コンテストを実施しました。

入選作品は、新座市社協発行の「社協だよりにいざ」等に福祉推進のスローガンとして掲載します。

■ 応募総数 11校 824点

■ 入選作品 15点

1.6 災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施

市内で自然災害が発生したことを想定し、社協職員を対象として災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施しました。

期 日 令和7年3月1日（土）午前9時から正午まで
場 所 新座市役所第二駐車場及び第三庁舎大会議室
参加者 31人

講 義 「なぜ社協が災害ボランティアセンターを開設するのか」
埼玉県社会福祉協議会 地域連携課・地域活動推進課 近藤直美 氏

17 令和6年能登半島地震に伴う災害ボランティアセンター運営支援について

令和6年能登半島地震に伴う災害ボランティアセンター運営支援のため、下記の日程で職員を派遣しました。

- (1) 日 程 令和6年4月20日（土）から同年4月26日（金）まで
場 所 志賀町社会福祉協議会（石川県）
人 数 1人
- (2) 日 程 令和6年7月1日（月）から同年7月7日（日）まで
場 所 輪島市社会福祉協議会（石川県）
人 数 1人

共同募金配分金事業の実施

1 赤い羽根共同募金運動配分金事業の状況

埼玉県共同募金会から令和6年度赤い羽根共同募金配分金事業費 4,551,000 円の助成を受け、社協自主財源 5,693,627 円を加えた 10,244,627 円で、次の事業を行いました。

① 老人福祉活動

活 動 内 容	金 額
老人福祉事業（老人クラブ連合会への活動援助）	100,000 円
令和6年度上半期分会食ふれあい事業助成金 （34支部 80回分）	2,635,961 円

② 障がい児・者福祉活動

活 動 内 容	金 額
障がい者福祉事業（福祉関係団体への活動援助（8団体））	180,000 円

③ 児童・青少年福祉活動

活 動 内 容	金 額
社会福祉協力校助成金（小学校17校、中学校6校、大学2校）	749,000 円
令和6年度上半期子ども食堂事業助成金 （8支部 13回分）	304,295 円

④ 福祉育成・援助活動

活 動 内 容	金 額
啓発宣伝費（社協だより発行費1回分）	760,815 円
福祉フェスティバル助成金	1,411,000 円

⑤ ボランティア活動育成事業

活 動 内 容	金 額
地域福祉事業（民児協、婦人会、町内会連合会、ボランティア団体協議会への活動援助）	491,406 円
ボランティアグループへの活動助成（10グループ）	290,000 円
ボランティアまつり会場設営費	1,338,850 円

⑥ 貸出事業等車いす移動車両購入

活 動 内 容	金 額
車いす移動車（スズキ エブリイ）1台	1,983,300 円

① ～⑥ 合 計	10,244,627 円
----------	--------------

2 地域歳末たすけあい運動配分金事業の状況

埼玉県共同募金会から令和6年度地域歳末たすけあい募金配分金事業費として5,180,000円の助成を受け、社協の自主財源1,450,982円を加えた6,630,982円で、令和6年10月1日～令和7年3月31日の6か月の期間に、次の事業を実施しました。

■ 社協支部・町内会実施の「地域ふれあい交流事業」

社協支部・町内会名	事業名・内容等	助成金額
畑中町内会・畑中支部	畑中ふれあい音楽会	90,000円
マーテルヒルズ自治会	ふれあい餅つき大会	12,000円
馬場三丁目町内会	馬場三丁目餅つき大会	30,000円
馬場四丁目町内会	馬場四丁目餅つき大会	30,000円
新栄町内会	ふれあい餅つき大会	60,000円
栄三丁目町会	ふれあい餅つき大会	60,000円
栄四丁目町会	ソフトバレーボール大会	30,000円
道場町内会	道場町内会餅つき大会	23,000円
片山支部	ふれあい福祉赤飯配布活動	45,000円
片山町内会	餅つき・いも煮会	46,000円
栗原一丁目町内会	秋祭り～餅つき大会・子どもとゲーム大会～	150,000円
栗原二丁目町内会	町内会ふれあいボウリング大会	18,000円
栗原三丁目町内会	ふれあい餅つき大会	42,000円
栗原四丁目町内会	地域ふれあい‘クリスマス会’	45,000円
	地域ふれあい『団子で笑顔』	15,000円
栗原五丁目町会	栗原五丁目ふれあいもちつき大会	120,000円
野寺町会	餅つき&防災訓練	250,000円
石神町会	子ども会部子ども向けワークショップ	15,000円
北原町会	日帰り団体バス旅行	90,000円
新堀三丁目町内会	親子ふれあい秋まつり	12,000円
西堀町内会	ふれあい餅つき大会	82,000円
本多町内会	ふれあいお楽しみ会	27,000円
あたご三丁目支部	あそびの広場	33,000円
中原町内会	ふれあい餅つき大会	24,000円
野火止住宅自治会	津軽三味線演奏会	34,000円
西分町内会	西分錦秋のお祝い（敬老会）	72,000円
野火止四丁目上町内会	ふれあいイチゴ狩り	17,000円
野火止上六支部	新春お楽しみ会	30,000円

野火止上町内会	レクリエーションボウリング大会	137,000 円
大和田五丁目町会	大和田五丁目町会地域交流バスハイク	78,000 円
新座一丁目町会	地域ふれあいもちつき大会	18,000 円
新座二丁目支部	地域ふれあいもちつき大会	34,000 円
新座住宅町内会	町内会バス旅行	89,000 円
東北一丁目町内会	白梅ふれあい会	48,000 円
東北二丁目町内会	親睦親子ボウリング大会	80,000 円
	新一年生のお祝い会	10,000 円
北野一・二丁目町内会	ふれあい親睦日帰りバス旅行	45,000 円
北野三丁目町内会	ふれあい親睦日帰りバス旅行	60,000 円
東一丁目支部	ふれあいもちつき大会	71,000 円
東二丁目町内会	ふれあいバス旅行	58,000 円
東三丁目町内会	春祭り・餅つき・とん汁大会	30,000 円
武蔵野北ゆいぽう自治会	歳末お楽しみ抽選会	29,000 円
実施 40 支部・町内会＝42 事業 小 計		2,289,000 円

① 令和6年度地域ふれあい交流事業 合 計	2,289,000 円
-----------------------	-------------

■ 令和6年度下半期分会食ふれあい事業助成金

② 35 支部 96 回分	2,153,000 円
---------------	-------------

■ 令和6年度下半期分子ども食堂事業助成金

③ 10 支部 21 回分	659,696 円
---------------	-----------

■ 福祉活動啓発事業

④ 社協だより発行費 2 回分	1,529,286 円
-----------------	-------------

①～④ 令和6年度歳末たすけあい配分金事業費総合計	6,630,982 円
---------------------------	-------------

日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）の実施

平成11年11月から「地域福祉権利擁護事業」の福祉サービスが開始され、平成12年6月に社会福祉法に基づく「地域福祉権利擁護事業」として位置づけられました。さらに、平成19年4月に「日常生活自立支援事業」に名称が改められ現在に至っています。

この事業は、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者の方などに対し、福祉サービスの利用手続の援助や日常的金銭管理を行うことにより、地域で自立した生活を送れるよう支援することを目的としています。

令和6年度末の利用者は15人（認知症等高齢者3人、知的障がい者5人、精神障がい者7人）で、専門員4人、生活支援員7人でサービスを提供しています。

■ 日常生活自立支援事業

令和6年度	相談件数 ※1	問合せ 件数	契 約 件 数			
			新 規	前年度 から継続	解 約 ※2	年度末 契約数
	311件	36件	1件	17件	3件	15件

※1 相談件数の内訳

- ①問合せ件数（具体的な相談ではなく、制度・事業についての概要等）36件
- ②初回相談件数（具体的な相談、今後相談や訪問の可能性のあるもの）40件
- ③相談件数a（サービス契約前の相談）24件
- ④相談件数b（サービス契約後の相談）211件

※2 解約の理由については、死亡2件、施設入所1件となっています。

■ 年度別状況

（単位：件）

	相談件数	問合せ 件数	契 約 件 数			
			新 規	前年度 から継続	解 約	年度末 契約数
令和元年度	1,737	9	3	26	4	25
令和2年度	507	1	5	25	9	21
令和3年度	404	27	1	21	3	19
令和4年度	254	50	0	19	5	14
令和5年度	270	34	4	14	1	17

■ サービス利用の年度別状況（年度末利用者）（単位：件）

対象	日常生活上の 手続援助	日常的金銭 管理	書類等預かり サービス
令和２年度	２１	１４	４
令和３年度	１９	１４	４
令和４年度	１４	１２	４
令和５年度	１７	１４	４
令和６年度	１５	１３	３

■ 生活支援員活動実施回数の状況（単位：回）

対象	認知症高齢者等	知的障がい者	精神障がい者	その他	計
令和２年度	１００	１１６	８２	０	２９８
令和３年度	８２	９１	９９	０	２７２
令和４年度	４８	７３	７５	０	１９６
令和５年度	３６	８２	６５	０	１８３
令和６年度	４３	８２	１０２	０	２２７

■ 生活支援員定例会

期 日 令和７年３月１１日（火）午前１０時から正午まで

会 場 新座市社会福祉協議会 大会議室

参加者 １３人（生活支援員７人、社協６人）

内 容 生活支援員の交流を図り、業務内容を改めて確認するとともに、支援時の利用者とのかかわり方や、業務上で困ったこと、やりがいなどについて意見交換を行った。専門員研修の内容（詐欺被害について）を支援員向けに伝えた。

法人後見事業の実施

令和5年度より新たに法人後見事業を開始いたしました。

この事業は、成年後見制度において、成年後見人等の受け皿確保が課題となっている今日、社会福祉法人等による成年後見人等の受任が期待されているなか、社協の公共性や組織としての事業継続性を鑑みて、成年後見人等の受け皿として役割を担うため実施するものです。

■ 法人後見事業運営委員会

期 日 令和7年2月12日（水）午後3時から

会 場 新座市社会福祉協議会 大会議室

参加者 運営委員7人 社協事務局6人

内 容 (1) 法人後見事業の実施状況について
(2) 法人後見事業の受任に向けて
(3) その他

生活福祉資金貸付事業の実施

生活福祉資金貸付制度は、国と県の補助金等を財源として埼玉県社会福祉協議会が実施している事業で、低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯などの経済的自立と生活意欲の助長促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的として、県内の各市町村社協が窓口となり申請を受け付けます。

令和元年度から令和4年度まで、新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で生活資金が必要となった世帯に対して、緊急小口資金と総合支援資金の特例貸付が実施されました。現在は償還猶予などの相談支援を実施しています。

■ 総合支援資金

失業などにより日常生活の維持が困難になった世帯に対して、継続的な相談支援とともに生活費や一時的に必要な資金を貸し付ける制度です。

	相談件数	申請件数	決定件数	貸付金額
令和2年度	1件	0件	0件	0円
令和3年度	7件	0件	0件	0円
令和4年度	6件	0件	0件	0円
令和5年度	14件	0件	0件	0円
令和6年度	9件	0件	0件	0円

■ 福祉資金（緊急小口資金）

緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に少額の費用を貸し付ける制度です。

	相談件数	申請件数	決定件数	貸付金額（円）
令和2年度	25件	6件	5件	500,000円
令和3年度	33件	3件	3件	295,000円
令和4年度	65件	2件	2件	200,000円
令和5年度	51件	0件	0件	0円
令和6年度	88件	4件	4件	400,000円

※ 特例貸付

	資金種別	決定件数	貸付金額（円）
令和元年度	緊急小口資金	5 件	1, 0 0 0, 0 0 0 円
令和 2 年度	総合支援資金	8 4 0 件	6 3 2, 7 2 0, 0 0 0 円
	緊急小口資金	1, 1 0 8 件	2 0 5, 7 4 0, 0 0 0 円
令和 3 年度	総合支援資金	1, 1 3 5 件	6 8 4, 5 1 0, 0 0 0 円
	緊急小口資金	4 5 1 件	8 7, 6 1 0, 0 0 0 円
令和 4 年度	総合支援資金	6 2 件	3 2, 6 5 0, 0 0 0 円
	緊急小口資金	8 2 件	1 5, 7 0 0, 0 0 0 円

■ 福祉資金（福祉費）

日常生活を送る上で、又は自立生活を営むために一時的に必要であると見込まれる費用を貸し付ける制度です。民生委員や市町村社協の相談支援の下で貸し付けします。

	相談件数	申請件数	決定件数	貸付金額
令和 2 年度	9 件	0 件	0 件	0 円
令和 3 年度	7 件	0 件	0 件	0 円
令和 4 年度	1 7 件	1 件	1 件	8 2, 0 0 0 円
令和 5 年度	3 1 件	2 件	0 件	0 円
令和 6 年度	4 1 件	1 件	1 件	5 0, 0 0 0 円

■ 教育支援資金

低所得世帯に対し、高等学校、大学又は高等専門学校の就学又は入学に際して、必要な経費を貸し付ける制度です。民生委員や市町村社協の相談支援の下で貸し付けします。

	相談件数	申請件数	決定件数	貸付金額
令和 2 年度	6 件	2 件	2 件	1, 6 7 4, 0 0 0 円
令和 3 年度	1 1 件	1 件	1 件	8 9 8, 0 0 0 円
令和 4 年度	1 4 件	2 件	2 件	1, 3 4 5, 0 0 0 円
令和 5 年度	2 7 件	1 件	1 件	7 8 0, 0 0 0 円
令和 6 年度	1 5 件	2 件	2 件	1, 1 5 0, 0 0 0 円

■ 不動産担保型生活資金（要保護世帯向け不動産担保型生活資金）

現に居住している不動産（土地・建物）を所有している高齢者が、将来にわたりその住居に住み続けることを希望される場合に、その不動産を担保として生活資金を貸し付ける制度です。生活保護世帯向けには、要保護世帯向け不動産担保型生活資金があります。

	相談件数	申請件数	新規決定	貸付継続	貸付金額
令和2年度	8件	2件	2件	6件	8,320,000円
令和3年度	6件	0件	0件	8件	10,003,000円
令和4年度	14件	2件	2件	4件	6,024,000円
令和5年度	8件	3件	3件	5件	7,445,143円
令和6年度	15件	1件	1件	5件	6,074,000円

低所得者生活資金貸付事業の実施

■ 法外援護資金

新座市内に居住し、法的に所得保障のない生活困難又は不慮の事態等となった世帯に対し、その生活の安定と自立更生を図るために資金を貸し付ける制度です。

	貸付件数	貸付金額
令和2年度	71件	1,772,500円
令和3年度	59件	1,352,300円
令和4年度	54件	1,529,000円
令和5年度	41件	929,000円
令和6年度	63件	1,659,000円

○法外援護資金貸付内容

- 貸付対象世帯

新座市内に居住し、法的に所得保障のない生計困難又は不慮の事態等となった世帯

- 貸付限度額

5万円

- 償還期限

6か月以内

- 償還方法

一括払い、月賦払い又は繰上げ償還払い

- 貸付金利子

無利子

- 連帯保証人

新座市内に居住し、連帯保証能力を有する者1人の保証が必要

放課後児童保育室事業の運営

保護者の就労等により、家庭が常時留守になっている児童のために、家庭的な雰囲気の中で健全育成を図ることを目的とした「放課後児童保育室」17か所の管理運営事業を平成8年度から新座市より受託し29年間行ってきました。

この間、平成18年度から平成30年度までは、指定管理者制度に基づき指定管理者として13年間に3回の指定を受け、放課後児童保育室の管理運営を行いました。

令和元年度からは4回目の指定を受け、市内17か所の放課後児童保育室のうち11か所の管理運営をしました。

また、令和6年度からは5回目の指定を受け、市内17か所の放課後児童保育室のうち8か所の管理運営をしています。

■ 新座市放課後児童保育室概要（新座市社会福祉協議会が管理運営を行っている施設）

設置数等	17か所のうち8か所の管理運営を行っている。
各保育室職員配置数	嘱託職員2～3人＋入室児童数等により臨時職員を1～12人加算配置
対 象 児 童	小学校1年生～4年生 (このほか特例による入室者あり)
保 育 時 間	通常授業日は、放課後～午後7時 学校休業日は、午前8時～午後6時

■ 年度別入室児童数（年間延べ人数）

令和2年度入室児童数	11,846人
令和3年度入室児童数	11,693人
令和4年度入室児童数	11,214人
令和5年度入室児童数	11,417人
令和6年度入室児童数	9,253人

■ 令和6年度放課後児童保育室入室児童数内訳（毎月1日を基準日として集計）

（単位：人）

保育室名	定数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
大和田	196	157	158	156	161	162	159	156	154	153	152	151	150	1,869
第 四	96	99	99	97	96	96	93	94	90	89	90	89	88	1,120
八 石	36	51	53	53	56	57	53	52	50	50	50	49	48	622
野 寺	92	161	160	162	163	165	159	157	156	154	152	150	151	1,890
新 堀	100	98	99	99	102	98	98	95	94	89	86	84	84	1,126
石 神	86	103	102	102	103	106	104	99	98	98	97	95	97	1,204
栄	53	51	51	51	51	51	50	50	50	49	50	49	49	602
栗 原	96	71	73	72	71	71	68	67	66	66	65	64	66	820
計	1,006	791	795	792	803	806	784	770	758	748	742	731	733	9,253

■ 支援員研修会等実施状況

社会福祉協議会主催研修	5/8～5/9	新年度を迎えて
	6/10～6/12	こどもの主体性って何？
	7/8～7/10	夏休みに向けて
	9/10	事例検討に向けて
	10/8～10/9	日頃の保育を振り返る
	11/7～11/8	事例検討①
	12/10～12/11	事例検討②
	1/15～1/16	事例検討③
	2/12～2/13	行事づくり
	6/26・7/4	普通救急救命講習（心肺蘇生法）
	10/22	支援員全体研修（発達障害の基礎理解）
外部団体主催研修	7/4～7/31 の間に動画配信視聴	埼玉県「発達障害の基礎理解」
	7/16～7/29 の間に動画配信視聴	埼玉県社会福祉協議会「令和6年度福祉職員の基本的スタンス」
	9/2～11/29 の間に動画配信視聴	埼玉県社会福祉協議会「令和6年度接遇研修」
	10/6・1/13	埼玉県「令和6年度放課後児童クラブ管理者研修」
	10/10	新座市「里親制度について・里親支援専門相談員の話」
	10/15～10/28 の間に動画配信視聴	埼玉県社会福祉協議会「令和6年度虐待防止研修」
	11/10・12/15	埼玉県「令和6年度放課後児童クラブ中堅者研修」
	1/14～1/27 の間に動画配信視聴	埼玉県社会福祉協議会「令和6年度気になる子が複数いる集団への支援に関する研修」
	1/28～2/10 の間に動画配信視聴	埼玉県社会福祉協議会「令和6年度感情マネジメント研修」
	1/20	埼玉県「令和6年度放課後児童クラブ巡回支援事業研修」
	3/4～1/17 の間に動画配信視聴	埼玉県社会福祉協議会「令和6年度クレーム対応研修」

子育て支援ホームヘルパー派遣事業の実施

母親が出産直後であるため家事援助を必要とする家庭に対し、子育て支援ホームヘルパーを派遣する制度で、出産直後の退院から1か月以内の母親がいる家庭について、1日2時間まで炊事、買物、清掃、洗濯等の家事援助を行います。ただし、育児に関する支援は行いません。この事業は、平成10年度に市から受託しています。

令和6年度に受託した派遣世帯の活動状況は、次のとおりです。

■ 子育て支援ホームヘルパー月別活動状況 (単位：人、時間)

月	利用者数	ヘルパー実人数	ヘルパー延べ活動時間
4月	2	3	9
5月	1	2	4
6月	3	6	14.5
7月	1	2	9.5
8月	1	1	4.5
9月	2	3	7.5
10月	2	3	10.5
11月	2	3	17.5
12月	1	1	3
1月	3	3	6
2月	1	1	1.5
3月	2	4	13.5
計	21	32	101.0

■ 年度別活動状況 (単位：人、時間)

年度	利用者数	ヘルパー実人数	ヘルパー延べ活動時間
令和2年度	29	56	254.5
令和3年度	14	28	107.9
令和4年度	22	30	143.0
令和5年度	31	52	231.5
令和6年度	21	32	101.0

養育支援ホームヘルパー派遣事業の実施

若年の妊婦等で妊娠期から継続的な支援が必要な家庭、出産後間もない時期の育児ストレスや産後うつなどにより子育て不安を抱える家庭、虐待のおそれがあり特に支援が必要な家庭などにホームヘルパーを派遣し、生活援助を行う養育支援訪問事業で、平成23年度に市から受託しました。また、市が開催した養育支援に対する職員対象の研修会にも参加し体制を整えましたが、令和6年度中の利用はありませんでした。

訪問介護事業の実施

平成12年度から実施された介護保険制度（総合事業を含む。）に基づき訪問介護事業を実施しました。

令和6年度のホームヘルパー活動実績は、延べ利用者741人で、身体・生活援助派遣時間は、5,524.6時間となりました。

■ ホームヘルパー月別活動状況（介護保険・総合事業）（単位：人、時間）

月	利用者数	ヘルパー 実人数	ヘルパー延べ活動時間		活動時間合計
			身体介護	生活援助	
4月	62	31	202.5	286.1	488.6
5月	62	31	201.3	307.1	508.4
6月	62	31	169.4	271.3	440.7
7月	62	32	185.6	291.4	477.0
8月	61	31	188.5	277.5	466.0
9月	63	30	178.7	267.5	446.2
10月	62	31	200.3	298.9	499.2
11月	59	31	178.9	263.6	442.5
12月	60	31	189.9	260.5	450.4
1月	61	30	175.9	263.8	439.7
2月	65	30	169.4	267.4	436.8
3月	62	30	170.5	258.6	429.1
計	741	369	2,210.9	3,313.7	5,524.6

■ 年度別活動状況（単位：人、時間）

年度	利用者数	ヘルパー 実人数	ヘルパー延べ活動時間		活動時間合計
			身体介護	生活援助	
令和2年度	715	380	1,855.8	3,959.9	5,815.7
令和3年度	746	388	2,417.4	3,677.8	6,095.2
令和4年度	792	426	2,449.0	3,731.5	6,180.5
令和5年度	775	417	2,306.2	3,534.1	5,840.3
令和6年度	741	369	2,210.9	3,313.7	5,524.6

■ ホームヘルパー（ガイドヘルパー・ホームヘルパーと共通）研修実施状況

月	開催日	内 容	出席者数
4月	16日 2回	令和4年度事業計画 感染症について	26人
5月	15日 2回	介護に役立つ医学知識	26人
6月	17日 18日	救急救命実習	30人
7月	18日 2回	介護における食事について	25人
8月	21日 2回	薬の知識	22人
9月	19日 2回	認知症について	22人
10月	14日 1回	腰痛予防体操、ストレッチ	20人
11月	18日 2回	介護技術	23人
12月	19日 2回	虐待防止について	22人
1月	17日 2回	介護事業所のコンプライアンス	23人
2月	21日 2回	精神疾患について	21人
3月	18日 2回	ヒヤリハット事例検討	26人
計	23回		延べ286人

障がい福祉サービス事業の実施

平成15年度に開始された事業で、従来の行政がサービスの利用者を特定し、サービスの内容を決定する「措置制度」から、利用者本位の考えに立つ新しい仕組みの「支援費制度」、そして「自立支援制度」に移行しました。この制度では、利用者である障がいのある方が、サービス事業者との対等な関係に基づき、自らがサービス提供者（事業者）を自由に選択し、契約によってサービスを利用できるようになりました。さらに、平成25年4月には、地域全体で制度の谷間のない支援を提供するという観点から、「障害者自立支援法」が「障害者総合支援法」に改められました。

1 移動支援の実施

知的障がい者、全身性障がい者の方々が社会生活を営む上で、必要な外出をするときに介助をするガイドヘルパー派遣を行いました。

令和6年度の移動支援の活動実績は、延べ利用者数 77人で、派遣活動時間（身体介護あり・身体介護なし）は、595.6時間となりました。

■ ガイドヘルパー月別活動時間状況（移動支援）（単位：人、時間）

月	利用者数	ヘルパー 実人数	ヘルパー延べ活動時間		活動時間合計
			身体介護あり	身体介護なし	
4月	8	17	59.4	0.0	59.4
5月	6	11	54.9	0.0	54.9
6月	8	15	60.6	0.0	60.6
7月	7	12	40.9	0.0	40.9
8月	4	8	34.1	0.0	34.1
9月	7	9	46.9	0.0	46.9
10月	7	10	52.1	0.0	52.1
11月	5	8	45.9	0.0	45.9
12月	6	8	49.2	0.0	49.2
1月	7	10	48.8	0.0	48.8
2月	7	10	57.2	0.0	57.2
3月	5	9	45.6	0.0	45.6
計	77	127	595.6	0.0	595.6

■ 年度別活動状況

(単位：人、時間)

年度	利用者数	ヘルパー 実人数	ヘルパー延べ活動時間		活動時間合計
			身体介護	身体介護なし	
令和2年度	59	81	441.8	40.0	481.8
令和3年度	79	103	667.1	108.3	775.4
令和4年度	83	162	640.4	1.7	642.1
令和5年度	96	203	729.2	1.7	730.9
令和6年度	77	127	595.6	0.0	595.6

2 自立支援ホームヘルパーの派遣

身体・知的・精神障がい者、重度心身障がい者、視覚障がい者に対して、日常生活を営むのに支障がある方にホームヘルパーの派遣を行い、日常生活を支援します。

令和5年度のホームヘルパー活動実績は、延べ利用者数 496人で、身体・生活援助の派遣活動時間は 4,412.7時間となりました。

■ ホームヘルパー月別活動状況

(単位：人、時間)

月	利用者数	ヘルパー 実人数	ヘルパー延べ活動時間		活動時間合計
			身体介護	生活援助	
4月	43	33	248.7	127.7	376.4
5月	44	30	276.1	129.5	405.6
6月	41	33	264.4	123.9	388.3
7月	41	32	240.5	100.1	340.6
8月	37	30	223.5	82.5	306.0
9月	42	30	223.8	107.4	331.2
10月	41	32	270.3	144.0	414.3
11月	43	32	245.1	137.6	382.7
12月	42	34	243.6	121.2	364.8
1月	41	32	247.0	112.8	359.8
2月	42	32	240.8	135.2	376.0
3月	39	30	236.6	130.4	367.0
計	496	380	2,960.4	1,452.3	4,412.7

■ 年度別活動状況

(単位:人、時間)

年度	利用者数	ヘルパー 実人数	ヘルパー延べ活動時間		活動時間合計
			身体介護	生活援助	
令和2年度	490	434	2,484.6	3,158.5	5,643.1
令和3年度	509	430	3,902.2	3,895.4	7,797.6
令和4年度	539	448	3,858.1	2,056.9	5,915.0
令和5年度	549	441	3,544.1	1,801.5	5,345.6
令和6年度	496	380	2,960.4	1,452.3	4,412.7

地域福祉活動計画の推進

令和6年度は、5年間を計画期間とする「第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画」の2年目となり、市内6地区の地域福祉圏域のうち、6地区（東部第一・東部第二・南部・西部・北部第一・北部第二地区）において策定した地区活動計画に基づき活動を行いました（西部地区については、令和6年7月に地区活動計画を策定）。

○地域福祉圏域

圏 域 名	含まれる地区
東部第一地区	池田・道場・片山・野寺
東部第二地区	畑中・馬場・栄・新塚
西部地区	新堀・西堀・本多・あたご・菅沢・野火止1～4丁目
南部地区	石神・栗原・堀ノ内
北部第一地区	東北・東・野火止5～8丁目
北部第二地区	中野・大和田・新座・北野

1 新座市地域福祉計画及び新座市社会福祉協議会地域福祉活動計画推進委員会

■ 会議等開催状況

開催年月日	議 題
令和6年 11月18日	令和6年度第1回新座市地域福祉計画推進委員会及び新座市社会福祉協議会地域福祉活動計画推進委員会 (1) 委員長及び副委員長の選出について (2) 第4次新座市地域福祉計画・新座市社会福祉協議会地域福祉活動計画の進捗状況について (3) 新座市成年後制度利用促進基本計画の進捗状況について (4) 新座市再犯防止推進計画の進捗状況について (5) その他
令和7年 1月31日	令和6年度第2回新座市地域福祉計画推進委員会及び新座市社会福祉協議会地域福祉活動計画推進委員会 (1) 重層的支援体制整備事業について (2) 新座市重層的支援体制事業移行計画（案）について (3) 地域福祉活動拠点の整備について (4) 地域福祉推進協議会及び協議体（生活支援体制整備事業）の連携・統合に係る進捗状況について (5) その他

2 新座市東部第一地区地域福祉推進協議会（平成25年4月3日設立）

■ 会議開催状況

会 議 名	開催月日・場所・参加人数	主要付議（議決）事項
令和6年度 総会	令和6年5月12日（日） 午後2時～午後3時5分 （委員40人中、出席委員 23人、委任状提出委員11 人）	○令和5年度事業報告 ○令和5年度収支決算報告 ○第3次地域福祉地区活動計画の 承認について ○令和6年度事業計画（案） ○令和6年度収支予算（案） ○委員の承認
運営委員会	令和6年4月16日（火） 中央公民館2階 講義室 17人	○令和6年度事業について ○令和6年度総会について
	令和6年5月21日（火） 道場集会所 ホール 17人	○令和6年度事業について ○令和6年度総会について
	令和6年6月18日（火） 道場集会所 ホール 18人	○令和6年度事業について
	令和6年7月16日（火） 道場集会所 ホール 17人	○令和6年度事業について
	令和6年9月17日（火） 道場集会所 18人	○令和6年度事業について
	令和6年10月15日（火） 道場集会所 ホール 16人	○令和6年度事業について
	令和6年11月19日（火） 道場集会所 18人	○令和6年度事業について
	令和6年12月17日（火） 道場集会所 ホール 18人	○令和6年度事業について ○令和7年度事業について

	令和7年1月21日（火） 道場集会所 ホール 19人	○令和6年度事業について ○令和7年度事業について
	令和7年2月18日（火） 道場集会所 ホール 19人	○令和6年度事業について ○令和7年度事業について ○福進協委員の改選について
	令和7年3月18日（火） 道場集会所 ホール 16人	○令和6年度事業について ○令和7年度事業について ○福進協委員の改選について

■ 事業実施状況

(1) 東一福進協広報紙「かけはし」の発行

令和6年度は、東一福進協広報紙「かけはし」を10月に発行しました。

(2) 歩き方ミニ講座（片山集会所）の開催

内 容：「～いつまでも自分の足で歩く事ができる様にするためのヒント～」をテーマに動作を交えた講座を開催しました。

開催日時：令和6年5月22日（水）午前10時～正午

会 場：片山集会所

講 師：介護老人保健施設 四季の里 リハビリ科 職員

参加者数：参加者17人、スタッフ15人 合計32人

(3) うどん打ち体験の開催

内 容：うどん打ち体験を通じて住民交流を行い、あたたかいうどんを食べて親睦を深めました。

開催日時：令和7年2月12日（水）午前10時～午後1時

会 場：中央公民館 1階実習室

参加者数：参加者16人、スタッフ11人 合計27人

(4) 中央公民館まつりの参加

内 容：ポップコーンの販売と東一福進協のPR活動を行いました。

開催日時：令和6年4月20日（土）午前10時～午後3時

会 場：中央公民館

販売個数：188個

(5) 福祉フェスティバルの参加

内 容：小物手作り品の販売と東一福進協のPR活動を行いました。

開催日時：令和6年6月2日（日）午前10時～午後3時

会 場：新座市役所

販売個数：68個

(6) 道場灯明祭りの参加

内 容：ポップコーンの販売と東一福進協のPR活動を行いました。

開催日時：令和6年8月18日（日）午後2時30分～午後8時30分

会 場：セントラルキッズパーク

販売個数：196個

(7) ホッとひといきティータイム（お茶会）の実施

「小さな一歩」（片山一丁目）で毎月第一土曜に開催しています。開催状況は下記のとおりです。

- ・ 4月6日（土）午前10時～正午 参加者22人
- ・ 5月4日（土）午前10時～正午 参加者18人
- ・ 6月1日（土）午前10時～正午 参加者25人
- ・ 7月6日（土）午前10時～正午 参加者23人
- ・ 9月7日（土）午前10時～正午 参加者18人
- ・ 10月5日（土）午前10時～正午 参加者13人
- ・ 11月2日（土）午前10時～正午 参加者15人
- ・ 12月7日（土）午前10時～正午 参加者32人
- ・ 2月1日（土）午前10時～正午 参加者21人
- ・ 3月1日（土）午前10時～正午 参加者16人

(8) 地域福祉推進連絡協議会への参加

- ・ 総会（6/14）……………3人参加
- ・ 懇親会（6/14）……………5人参加
- ・ 第2回会議（9/18）…3人参加
- ・ 視察研修（1/23）………5人参加（地域福祉活動先進地の視察）

3 新座市東部第二地区地域福祉推進協議会（平成21年3月28日設立）

■ 会議開催状況

会 議 名	開催月日・場所・参加者数	主要付議(議決)事項
令和6年度総会	令和6年5月19日(日) 馬場集会所・出席者16人 委任状提出者21人	○令和5年度事業報告 ○令和5年度収支決算報告及び監査報告 ○令和6年度事業計画(案) ○令和6年度収支予算(案) ○委任の選任(案) ○第4次地域福祉地区計画(案) ○運営委員の選任(案)
中間報告会	令和6年11月16日(土) 福祉の里 講義室 16人	○東二活動報告 ○たまり場・協議体活動報告 ○第三中学校からVTRで参加
運営委員会	令和6年6月9日(日) 福祉の里 会議室 13人	○令和6年度事業について
	令和6年9月8日(日) 福祉の里 会議室 14人	○令和6年度事業について
事務局会議	令和6年4月25日(木) 栄公民館 研修室 13人	○令和6年度事業について
	令和6年6月27日(木) 栄公民館 研修室 12人	○令和6年度事業について
	令和6年7月25日(木) 栄公民館 研修室 11人	○令和6年度事業について
	令和6年9月26日(木) 栄公民館 研修室 13人	○令和6年度事業について
	令和6年10月24日(木) 栄公民館 研修室	○令和6年度事業について

	13人	
	令和6年11月28日(木) 栄公民館 研修室 12人	○令和6年度事業について
	令和7年1月30日(木) 栄公民館 研修室 12人	○令和6年度事業について ○福進協と協議体の統合に向けて
	令和7年2月27日(木) 栄公民館 研修室 14人	○令和6年度事業について ○令和7年度総会について ○福進協と協議体の統合に向けて
	令和7年3月27日(木) 栄公民館 研修室 15人	○令和6年度事業について ○令和7年度総会について ○福進協と協議体の統合に向けて

■ 事業実施状況

(1) ふれあいの場づくり

○ たまり場活動

・ すこやか水曜会

毎月第3水曜日に午後1時から午後3時まで栄五丁目集会所でラジオ体操を中心に行っています(全10回実施、延べ参加者数228人)。

・ KOTORIの会

毎月第3金曜日に午前10時から正午まで馬場集会所で子育て中の母親を対象に親子による遊びなどを行っています(全9回実施、延べ参加者数24人)。

・ 歌声広場「ひびき」

毎月第4日曜日に午後1時30分から午後3時30分まで栄公民館で唱歌や童謡などの合唱を行っています(全11回実施、延べ参加者数533人)。

・ 男のたまり場

毎月最終週の金曜日に午前10時から午後15時まで馬場集会所で健康麻雀を行っています(全12回実施、延べ参加者数105人)。

・ サロン畑中

毎月第4水曜日に午前10時から正午まで畑中会館で気軽にお話や交流のできる場を開催しています(12回実施、延べ参加者数232人)。

- ・ 馬場ふれあいサロン

毎月第2水曜日に午前10時から正午まで稲荷会館で気軽にお話しや交流の
できる場を開催しています（全10回実施、延べ参加者数152人）。

- ・ 栄すずめクラブ

毎月第2水曜日に午後1時から午後5時まで栄中央集会所で健康麻雀や気軽
にお話しや交流のできる場を開催しています（全5回実施、延べ参加者数114
人）。

○ ふれあいの場

- ・ 流しそうめんと昔遊びのイベント

8月3日（土）に夏休みの子どもの対象に栄公民館で開催しました（参加者
23人）。

- ・ 東二福進協設立15周年記念行事「みんなの集い」

12月1日（日）に午後1時から午後4時まで地域で活躍している人たちの発
表をとおして地域のふれあいの場を開催しました（参加者150人）。

(2) 地域に活動の場づくり

以下の行事に参加しました。

- ・ 6月2日（日）新座市福祉フェスティバル（模擬店とパネル展示）
- ・ 7月28日（日）栄三丁目祭り（模擬店）
- ・ 10月19日（土）畑中ふれあいまつり（模擬店）
- ・ 11月10日（日）新座市ボランティアまつり（模擬店とパネル展示）

(3) お互いを理解し合うために

- ・ 9月29日（日）健康セミナー「薬の飲み方」

畑中公民館で東二委員の薬剤師が講師を担当して開催しました（参加者26人）。

- ・ 1月23日（木）新座市社協地域福祉推進連絡協議会主催の視察研修「立川市社
会福祉協議会」に7人参加しました。

(4) 支え合うしくみづくり

東二圏域の支えあいのしくみを考える中で、東二福進協と協議体の統合を目指して、
1月から勉強会を開始しました。

(5) 情報の発信と共有

- ・ 「せせらぎ通信」（第51号～第54号）を4回発行しました。
- ・ イベントや行事で、PRとしてパネル展示を行いました。

4 新座市西部地区地域福祉推進協議会（平成31年2月9日設立）

■ 会議開催状況

会 議 名	開催月日・場所・参加者数	主要付議(議決)事項
令和6年度総会	令和6年6月11日(火) 新座市民会館 出席者24人 委任状提出者13人	○令和5年度事業報告、収支決算報告、監査報告について ○令和6年度事業計画(案)、収支予算(案)について ○委員、運営委員、役員の選任について
委員会議(2回)	令和6年6月11日(火) 新座市民会館 24人	○西部地区地域福祉地区活動計画策定に関する協議
	令和6年7月30日(火) 新座市民会館 26人	○西部地区地域福祉地区活動計画策定に関する協議(最終案)
運営委員会(7回)	令和6年9月27日(金) 新座市役所本庁舎 14人	○西部福進協の会議の運営方法について ○実施事業の検討について
	令和6年10月8日(火) 新座市役所第三庁舎 14人	○サロンの開催についての検討
	令和6年11月12日(火) 新座市役所第三庁舎 10人	○サロンの開催についての検討 ○西部福進協地区活動計画概要版について
	令和6年12月10日(火) 新座市役所第三庁舎 13人	○サロンの開催報告及びサロンの実施要綱の検討
	令和7年1月14日(火) 新座市役所第三庁舎 13人	○サロンの開催報告及びサロン実施要綱の検討
	令和7年2月10日(月) 新座市役所第三庁舎 9人	○サロンの開催報告及び備品について ○新座市福祉フェスティバルの参加について
	令和7年3月11日(火) 新座市役所第三庁舎 12人	○福祉推進協議会と協議体の連携・統合について(市・社協から説明) ○サロンの開催報告及びサロン

		備品について ○令和7年度総会に向けた調整について ○新座市福祉フェスティバルの参加内容について
--	--	--

■ 事業実施状況

(1) サロンの開催について

名称・場所	実施日時	実施回数、参加者総数	実施内容
カフェひだまり (西堀集会所)	毎月第1火曜日 午前10時から 正午まで	4回、161人	脳トレ、軽食の提供など
縁側かふえ (新堀一丁目集会所)	毎月第1金曜日 午前10時から 正午まで	4回、102人 (プレオープン含む)	コーヒー・お茶・茶菓子の提供、おしゃべり、骨密度測定、折り紙など
ホテルカフェ (西分集会所)	毎月第3土曜日 午前10時から 正午まで	5回、86人 (プレオープン含む)	コーヒー・お茶・茶菓子の提供、おしゃべり、おまんじゅう作りなど
ふれあいカフェ (新堀ふれあいの家)	毎月第4火曜日 午後1時30分から 午後3時30分まで	5回、154人 (プレオープン含む)	コーヒー・紅茶・お茶・茶菓子の提供、脳トレ、健康体操など

(2) 地域福祉推進連絡協議会への参加

- ・総会（6/14）……………3人参加
- ・懇親会（6/14）……………5人参加
- ・第2回会議（9/18）…3人参加
- ・視察研修（1/23）………7人参加（地域福祉活動先進地の視察）

5 新座市南部地区地域福祉推進協議会（平成19年12月22日設立）

■ 会議開催状況

会 議 名	開催月日・場所・参加者数	主要付議(議決)事項
令和6年度総会	令和6年5月19日(日) 堀ノ内集会所 出席者29人 委任状提出者19人	○令和5年度事業報告 ○令和5年度収支決算報告及び 監査報告 ○令和6年度事業計画(案) ○令和6年度収支予算(案) ○推進委員の選任 ○運営委員の選任 ○役員の選任
運営委員会	毎月第1火曜日 石神集会所 (1月は中止)	事業実施について
事務局会議	毎月第4火曜日 栗原ふれあいの家 (6月と12月は中止)	事業実施について

■ 事業実施状況

(1) しゃべりの家

名 称	実施予定	実施回数・参加者数	場 所
栗原みんなで楽しむ家	第2水曜日	12回 363人	栗原第一集会所
ふれあいサロン栗原	第3木曜日	10回 330人	栗原ふれあいの家
おしゃべりの家武野	第2金曜日	12回 195人	武野集会所
おしゃべりの家石神	第2火曜日	11回 224人	石神集会所
北原おしゃべりの家	第1木曜日	11回 429人	北原集会所
堀ノ内楽しくおしゃべり憩いの家	最終水曜日	11回 378人	堀ノ内集会所
C a f é 黒目川	毎週月曜日	49回 1,304人	石神地区個人宅

(2) 「しゃべりの家」の集い

日頃、しゃべりの家を運営しているボランティアを含め意見交換を行った。

令和7年1月25日(土) 堀ノ内集会所 参加者37人

(3) 地域福祉情報の共有化

広報紙「南の風」（４月・７月・１０月・１月）を発行しました。
リアルタイムに情報発信を行うためInstagramの利用を開始。

(4) 研修会の開催（偶数月の運営委員会後に実施）

- ・ ６月：「協議体との統合に向けて」 新座市社会福祉協議会・市福祉政策課
- ・ ８月：「保護司の活動について」 尚委員
- ・ １０月：「地域福祉におけるコミュニティ活動」 十文字学園女子大学 星野教授
- ・ １２月：「フードパントリー・フードバンク・子ども食堂について」 斎藤氏

(5) 他地区福進協との連携活動

- ① 新座市福祉フェスティバル
- ② 新座市ボランティアまつり
- ③ 新座市地域福祉推進連絡協議会視察研修

(6) 独自イベントの開催

「地域で子育てみんなであ～そぼー」

開催日：令和６年１２月１日（日）

場 所：栗原公園

来場者：３９７人（スタッフ含む）

内 容：綿菓子・ポップコーン配布、竹ぽっくり作り、竹馬、輪投げ、折り紙、段ボール鉄砲、紙飛行機、バルーンアート、なわとび

(7) 夏休み宿題応援隊

十文字学園女子大学主催の子どもを対象とした事業に協力した。

- ①令和６年８月２日（金）北原集会所 子ども２１人 スタッフ（学生含む）４２人
- ②令和６年８月２０日（火）栗原ふれあいの家 子ども１０人 保護者２人
スタッフ（学生含む）３０人

6 新座市北部第一地区地域福祉推進協議会（平成28年2月25日設立）

■ 会議開催状況

会議名	開催月日・場所・参加者数	主要付議（議決）事項
令和6年度総会	令和6年5月22日（水） 新座市民会館 委員70人中、出席委員43人、委任状提出委員9人	○令和5年度事業報告、収支決算報告、監査報告について ○令和6年度事業計画（案）、収支予算（案）について ○委員、会長、運営委員及び事務局の選任について ○第2次地域福祉計画地区活動計画の策定について
事務局会議（4回）	令和6年4月17日（水） 市役所第三庁舎 8人	○令和6年度総会に向けた調整等
	令和6年7月17日（水） 市役所第三庁舎 9人	○ふれあいまつりの開催方法について ○協議体との連携について
	令和6年9月4日（水） 市役所第三庁舎 10人	○ふれあいまつり実施内容の検討
	令和6年10月16日（水） 東ふれあいの家会議室 10人	○ふれあいまつり実施内容の検討及び調整 ○実施会場レイアウト等の確認
全委員参加運営委員会（10回）	令和6年4月24日（水） 野火止公民館 28人	○第2次地域福祉計画地区活動計画の策定について ○総会提出議案の確認 ○各地区茶話会の開催調整
	令和6年6月26日（水） 野火止公民館 29人	○地域福祉及び北部第一地区福祉協について ○各地区茶話会の開催調整及び反省・意見交換 ○各重点プロジェクトの調整
	令和6年7月24日（水） 野火止公民館 29人	○福祉協と協議体との連携について ○各地区茶話会の開催調整及び反省・意見交換

		○各重点プロジェクトの調整
	令和6年8月28日（水） 野火止公民館 27人	○ふれあいまつりの開催について ○各地区茶話会の開催調整及び反省・意見交換 ○各重点プロジェクトの取組について
	令和6年9月25日（水） 野火止公民館 28人	○新座市ボランティアまつりの参加形態について ○ふれあいまつり実施内容の調整 ○各会場茶話会の開催調整及び反省・意見交換 ○各重点プロジェクトの取組について
	令和6年10月23日（水） 新座市民会館 29人	○ふれあいまつりの実施内容確認及び参加者調整 ○各会場茶話会の開催調整及び反省・意見交換 ○各重点プロジェクトの取組について ○新座市ボランティアまつりの参加者調整
	令和6年11月27日（水） 野火止公民館 24人	○ふれあいまつりの実施報告及び反省・意見交換 ○各会場茶話会の開催調整及び反省・意見交換 ○各重点プロジェクトの取組について
	令和7年1月22日（水） 野火止公民館 23人	○各会場茶話会の開催調整及び反省・意見交換 ○各重点プロジェクトの取組について

	令和7年2月26日（水） 野火止公民館 30人	○新座市福祉フェスティバルの 参加内容調整 ○各会場茶話会の開催調整及び 反省・意見交換 ○各重点プロジェクトの取組に ついて
	令和7年3月26日（水） 野火止公民館 20人	○新座市福祉フェスティバルの 参加者調整 ○各会場茶話会の開催調整及び 反省・意見交換 ○各重点プロジェクトの取組に ついて

■ 事業実施状況

① 地区内4会場（東北コミュニティセンター・東ふれあいの家・ふるさと新座館・野火止中集会所）茶話会

各地区会場で趣向を凝らした催しを取り入れ、参加者同士が楽しみながら顔見知りとなるきっかけづくりの場として茶話会を開催しました。

- (1) 開催回数合計…12回
- (2) 参加者総数合計…355人
- (3) 各地区会場の開催内訳

◆東北コミセン茶話会……3回・参加者総数合計 121人

日 時	参加者総数	内 容
令和6年5月14日（火） 午前10時から正午まで	47人	握力測定、100億円じゃんけん、大人が楽しむ紙芝居
令和6年9月18日（水） 午前10時から11時30分まで	32人	グループひまわりによる演奏と合唱、握力測定、100億円じゃんけん
令和7年1月16日（木） 午前10時から11時30分まで	42人	グループひまわりによる演奏と合唱、握力測定、100億円じゃんけん、おしゃべり

◆東ふれあいの家茶話会… 3 回・参加者総数合計 89 人

日 時	参加者総数	内 容
令和6年6月18日（火） 午前10時から正午まで	36人	新座警察による『振り込め詐欺から身を守ろう（講座）』、健康体操、レクリエーション
令和6年10月30日（水） 午前10時から11時30分まで	28人	防災をテーマにした出前講座、健康体操、南京玉すだれ
令和7年2月26日（水） 午前10時から11時30分まで	25人	グループひまわりによる演奏、お茶を飲みながら交流、防犯講座

◆ふるさと新座館茶話会… 3 回・参加者総数合計 82 人

日 時	参加者総数	内 容
令和6年7月26日（金） 午後1時30分から3時30分まで	33人	季節の折り紙『くす玉』、体操、○×クイズ
令和6年11月19日（火） 午後1時30分から3時30分まで	26人	季節の折り紙『クリスマスツリー』、健康体操、○×クイズ、合唱
令和7年3月18日（火） 午後1時30分から3時30分まで	23人	折り紙『変わり鶴』、健康体操、○×クイズ、合唱

◆野火止中集会所茶話会… 3 回・参加者総数合計 69 人

日 時	参加者総数	内 容
令和6年4月26日（金） 午前10時から正午まで	18人	プラバン作り、体操
令和6年8月20日（火） 午前9時30分から11時30分まで	26人	お茶2種類を提供、野火止中・下の歴史について、健康体操、歌
令和6年12月21日（土） 午前10時から正午まで	25人	毛糸を使ったベル作り、紙芝居、人間クリスマスツリー、ココアとシュークリームを提供

② はじめの一步運動（趣味の達人）

マレットゴルフを楽しむ会、健康麻雀及び健康体操を再開し、趣味を通じた交流の場で地域住民同士の繋がりをつくることができました。また、健康麻雀においては毎月第3水曜日、健康体操においては毎月第3水曜日及び第4金曜日に定期的に開催をすることができました。

◆マレットゴルフを楽しむ会

- (1) 会場及び開催日時…総合運動公園マレットゴルフ場

令和6年6月8日（土）、午前9時30分から正午まで

- (2) 参加者総数合計…12人

◆健康麻雀

- (1) 会場及び開催日時…東一丁目集会所

毎月第3水曜日 午前9時から正午まで

- (2) 開催回数…12回

- (3) 参加者総数合計…311人

- (4) 各開催日の参加者総数内訳

開催日	参加者総数
令和6年4月17日（水）	30人
令和6年5月15日（水）	33人
令和6年6月19日（水）	28人
令和6年7月17日（水）	24人
令和6年8月21日（水）	25人
令和6年9月18日（水）	22人
令和6年10月16日（水）	22人
令和6年11月20日（水）	22人
令和6年12月18日（水）	30人
令和7年1月15日（水）	22人
令和7年2月19日（水）	31人
令和7年3月19日（水）	22人

◆健康体操

- (1) 会場及び開催日時…【野火止五丁目集会所】

毎月第4金曜日 午前10時から11時30分まで

【野火止中集会所】

毎月第3水曜日 午前10時から11時30分まで

- (2) 開催回数…23回

(3) 参加者総数合計… 3 3 2 人

(4) 各開催日の参加者総数内訳

【野火止五丁目集会所… 1 0 8 人】

開催日	参加者総数
令和 6 年 4 月 2 6 日 (金)	9 人
令和 6 年 5 月 2 4 日 (金)	1 1 人
令和 6 年 6 月 2 8 日 (金)	8 人
令和 6 年 7 月 2 6 日 (金)	1 1 人
令和 6 年 9 月 2 7 日 (金)	9 人
令和 6 年 1 1 月 2 2 日 (金)	1 5 人
令和 6 年 1 2 月 2 7 日 (金)	8 人
令和 7 年 1 月 2 4 日 (金)	1 8 人
令和 7 年 2 月 2 8 日 (金)	1 1 人
令和 7 年 3 月 2 8 日 (金)	8 人

【野火止中集会所… 2 2 4 人】

開催日	参加者総数
令和 6 年 4 月 1 7 日 (水)	2 5 人
令和 6 年 5 月 1 5 日 (水)	2 9 人
令和 6 年 6 月 1 9 日 (水)	2 7 人
令和 6 年 7 月 1 7 日 (水)	1 9 人
令和 6 年 9 月 1 8 日 (水)	1 8 人
令和 6 年 1 0 月 1 6 日 (水)	2 2 人
令和 6 年 1 1 月 2 0 日 (水)	1 4 人
令和 6 年 1 2 月 1 8 日 (水)	2 2 人
令和 7 年 1 月 1 5 日 (水)	2 4 人
令和 7 年 2 月 1 9 日 (水)	2 4 人

③ 笑顔であいさつ運動

野火止用水跡遊歩道の 7 か所に設置したあいさつ運動の看板（地域内の幼稚園、保育園の園児に描いてもらったポスターとあいさつ標語を掲示）のリニューアルを 9 月 2 9 日（日）に行い、新たな設置場所として、野火止用水公園内の 3 か所に増設をする準備を進めました。

また、通学路等で行うあいさつ運動用のグッズとして昨年度に作成した北部第一地

区専用のタスキを使用して、毎月初めの平日朝に、通学時の児童や生徒等へのあいさつ運動を行いました。

④ 花づくりによる交流

4会場の茶話会にて、北部第一地区福進協をPRするチラシや花言葉を添えた各種球根やフラワーポット等を配布し、福祉フェスティバルにて、北部第一地区福進協の名前を印刷したお花の種袋を配布するなど、お花を通じた会話から地域の方々が顔見知りとなれるようなきっかけづくりを行いました。

SNS等の活用においては、LINEグループにてお花の成長過程の情報交換を行ったり、茶話会参加者等から提供されたお花の写真をアルバムにまとめ、各会場の茶話会参加者に見てもらうことで、お花を通じた会話のきっかけを提供することができました。

また、新たな取組として、地区内の企業や団体等の協力を得て、花づくりによる交流のプレートを付けたプランターを配布するなど、通りに面した場所でお花を育ててもらうことで、道行く地域の方々に対してプロジェクトのPRを行うことができました。

⑤ 認知症にやさしい地域づくり

北部第一高齢者相談センターが開催する認知症高齢者見守り訓練に参加協力し、委員自身の認知症に対する理解促進を図りました。また、各会場での茶話会において、認知症予防に効果のあるプログラムを取り入れたり、北部第一地区福進協の広報誌「さくらだより」の紙面にて、認知症の理解促進に繋がる川柳を定期的に掲載していくなどの取組を行いました。

⑥ 全世代対象交流イベント「ふれあいまつり」の開催

令和2年3月の開催直前に新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により中止とした「さくらまつり」に代わる全世代を対象とした交流イベント「ふれあいまつり」を開催し、お子さんから高齢者までたくさんの地域のみなさんの参加のもと、全世代のみなさんが楽しみながら交流のできるイベントを通じて、お互いが顔見知りとなるきっかけづくりの場とすることができました。

会場及び開催日時…東ふれあいの家全館及び上東公園内

11月24日（日）、午前11時から午後2時まで

●参加者総数…535人

●イベント内容

*東ふれあいの家…ポップコーン、わたあめ、射的、輪投げ、お抹茶と和菓子、プラバンづくり、折り紙、南京玉すだれ、○×クイズ、

じゃんけん大会、みんなで歌おう

＊上東公園内…紙飛行機づくりと記録会、ヨーヨー釣り

⑦ その他事業等への参加

北一福進協を広く地域の皆さんに知っていただくため、地域の事業やイベントに参加し、活動のPR及び交流を行いました。

◆新座市福祉フェスティバル（6/2）…13人参加

さくらお抹茶会と活動のPR（花の種配布）

《抹茶と和菓子100セット完売》

◆新座市地域福祉推進連絡協議会総会（6/14）…2人参加（懇親会…5人参加）

◆新座市ボランティアまつり（11/10）…8人参加

プラバン・折り紙づくりと活動のPR（花の種配布）

◆新座市地域福祉推進連絡協議会第2回会議（9/18）…2人参加

◆新座市地域福祉推進連絡協議会視察研修（1/23）…6人参加

地域福祉活動先進地の視察

7 新座市北部第二地区地域福祉推進協議会（平成19年7月22日設立）

■ 会議開催状況

会議名	開催月日・場所・参加者数	主要付議（議決）事項
令和6年度総会	令和6年4月27日（土） 新座ふれあいの家軽体育室 出席者25人・委任状24人	○令和5年度事業報告 ○令和5年度収支決算報告及び監査報告 ○令和6年度事業計画（案） ○令和6年度収支予算（案）
中間報告会	令和6年10月5日（土） 新座ふれあいの家軽体育室 出席者 33人	○遊びの広場ガチャガチャバンド演奏会 ○令和6年度上半期の活動の振り返り ○ワークショップ（グループ討議） 「災害が起きたら、あなたはどうかする？」
運営委員会	毎月第4土曜日（原則） 新座ふれあいの家ほか	12回開催
四役会	毎月第4火曜日 新座一丁目集会所ほか	12回開催

※ 四役会とは、会長、副会長、書記、会計の会議をいう。

■ 事業実施状況

(1) 情報の集積・共有・発信

- ① きたにかわらばん（第97号～第102号）を隔月10,000部、全6回発行しました。各町内会・自治会に配布や回覧を依頼し、地区内の学校では教職員への配布を依頼しました。その他、市内公共施設や民間事業所へ設置させていただき、社協のホームページにおいて公開しました。
- ② 大和田公民館まつり（4月13日（土）、14日（日））、総会（4月27日（土））、福祉フェスティバル（6月2日（日））、中間報告会（10月5日（土））、よろず市（10月19日（土））、ボランティアまつり（11月10日（日））、ふれあい防災キャンプ（11月16日（土）、17日（日））では、パネル展示を行いました。大和田公民館まつりではスライド等の上映も行いました。十文字学園女子大学佐藤先生の授業（5月24日（金）、6月25日（火）、11月20日（水））においては、スライド上映を行いました。
- ③ 北二福進協の活動紹介リーフレットを11,000部印刷し、全戸配布を目指し

て、地域の宝さがしプロジェクトと連携してポスティングを行いました。

- ④ 主に若年層へ各事業を発信し、参加・参画につなげる方策として11月1日（金）からInstagramの運用を開始しました。
- ⑤ 毎週木曜日は、「スペースともに」にて、年間51日「きたに案内所」を開設しました。毎回40人程度、延べ2,050人程度が立ち寄りました。「きたに案内所」では、2階の事務室にインターネット環境を整え、外の掲示板も活用して地域福祉活動の情報発信拠点としてきました。また、生活支援コーディネーターと協力して、地域ボランティアの窓口、気軽な相談活動を行いました。また、毎月第2火曜日は、大和田公民館にて、年間12回「きたに案内所・大和田」を開設し、大和田地区での「きたに案内所」を開設しました。毎回10人程度、延べ120人程度が立ち寄りました。

(2) 地域ボランティア活動の推進

① 福祉教育へのかかわり

地区内小学校で開催された福祉教育に新座市社協と協力して参画しました。また、大和田公民館講座「ふれあいタイム」（障がいの有無に関わらず、互いを理解し一緒に学ぶ趣旨の講座）や北二圏域協議体の講座に参画しました。

② 地域ボランティア説明会の開催

5月21日（火）に新座ふれあいの家軽体育室で開催しました（38人参加）。活動内容をスライドにて紹介し、ボランティアへの登録の案内を行いました（令和7年3月現在での登録者290人）。

③ 「きたに案内所」及び「きたに案内所・大和田」での地域ボランティア活動の相談・案内・登録

④ 様々な世代が混在できる支えあいの仕組みづくりの研究

地域ボランティア活動を既存の事業の中に位置付け、参加者を増やすと同時に、新しい事業として福祉教育や北二福進協リーフレットの全戸配布にも取り組みました。

⑤ 地元の農業・商店等との連携の模索

新座団地名店街の要請により、マルシェに模擬店を出店（8月25（日）、11月3日（日）、3月23日（日））し、北二福進協の活動案内をしました。

北二圏域協議体に参加し、URやサンケン電気の担当者と情報交換、意見交換しました。

(3) たまり場づくり

① まったり木曜

毎週木曜日（祭日、第5木曜日、8月15日、年末年始は休み）9時30分～12時、新座ふれあいの家にて開催し、全45回、延べ1,750人の参加がありました。月に1回、おしゃべりの他に「絵本や紙芝居」、「みんなで唄いましょう」、「軽食の日」を設け、交流を楽しみました。また、10月からは月1回、山びこ保育園の園児と「ふれあいの日」を設け、交流が再開されました。

② まったり体操の実施

毎週月曜日の午前10時から午前11時に新座二丁目ふれあい公園（全29回、参加者延べ639人）で「月曜体操」、毎週木曜日の午前9時30分から午前11時に新座ふれあいの家軽体育室（全45回、参加者延べ1,332人）で「まったり木曜体操」を開催しました。

③ 「コミュニティ食堂」の研究・試行

人々が気軽に集い、安価に懐かしい献立を楽しめる場の研究・試行として、6月から、毎月第2金曜日の午前10時から午後3時に新座ふれあいの家実習室で調理などを行い、「スペースともに」で地域の皆さんに提供しました。

(4) 支えあいの地域づくりへ向けて

① 「地域ささえあいネット」

毎月第1火曜日の午後7時から午後8時30分まで、地区内外の住民と専門職の参加により情報交換会・学習会を全12回開催しました。対面会場での参加とオンライン(Zoom)参加を組み合わせたハイブリット型で開催しました。

② ご近所の相談窓口

「きたに案内所」は、「スペースともに」と連携して、「きたに案内所・大和田」は、大和田公民館ロビーと児童室を利用して、「気軽な相談活動」を実施しました。

講座・研修会の取組としては、北二圏域協議体と連携して、地域資源の発表や講座の企画、実行しました。また、埼玉県共同募金会の助成による「地域での孤立に気づき、つながり、見守る人材（つながりワーカー）養成講座」を2月26日（水）に開催しました（15人参加）。

(5) 地域を知るために（地域の宝さがしプロジェクト）

① 「宝さがし講座」

7月～9月は「道草くおーたー」を中止し、室内でのワークショップとして、スライドでの振り返り作業や地域を理解するための講座等を開催しました（全3回開催、延べ42人が参加）。

② 「道草くおーたー」

毎回、ウォーキングコース図を配布し、新座市だけでなく隣接市も含めて、多様

な人々と実際に歩きながら散歩コースを研究し、報告書を配布しました（全16回開催、延べ204人が参加）。

③ お散歩情報の提供と相談

ウォーキングコース図やウォーキング記録、宝さがし講座の記録を冊子にして配布しました。

④ 「ともに広場」

「スペースともに」が主催の地域の商店や居住者をゲストとして話を聞く「ともに広場」に参加し、北二地区居住の方や商店の方などから多彩な話を聞きました（全9回開催、毎回7～10人程度が参加）。

⑤ 北二福進協リーフレットの全戸配布

(6) 共に育ち・学ぶまちへ

① 遊びの広場の開催

毎月第4日曜日の午後に夏の時期は東裏公園で冬の時期は北野第二公園で開催しました。立教大学ボランティアサークル「ふくふく」からの参加者が定着してきており、子どもとの間に新しいきずなが生まれている様子も見られます。

また、8月1日（木）、8日（木）に「スペースともに」の前にて、「出張遊びの広場」を開催しました。

② 遊び場プロジェクトの定例化・新座共育研究会との連携

遊び場プロジェクトを年4回（6、9、12、3月）、子育て世代が参加しやすい土曜日の午前に新座ふれあいの家で開催しました。また、10月13日（日）には、新座共育研究会と連携して親子遠足を行いました。

③ 防災プロジェクトと連携「ふれあい防災キャンプ」への参加

遊びの広場に常連の家族の多くがふれあい防災キャンプに参加していました。新座市立第四中学校に近い「子育て支援センター山ゆり」で活動紹介のパネル展示・広報活動などを行っていただき、当日に職員2人の参加がありました。

④ 「寺子屋・子ども食堂・フードバンク」の研究・施行

新座子育てネットワークが主催する「こどもまんなかネットワーク」を通じて、フードバンクからの食料支援がありました。また、定期開催されているオンライン打ち合わせに参加し、横のつながりを作っています。

「スペースともに」で行われている子どもたちの交流の場である「遊び食堂」へ参加し、放課後等デイサービスを卒業して、地域に居場所を作りたい親子もボランティア参加するようになりました。

(7) 出会いと交流の場づくり

① きたにフェスタ冬の実施

2月23日（日）に北野第二公園で開催しました。遊びを中心に多世代交流及び様々な方々と交流ができ、ボランティアも含めて200人ほどの参加がありました。

② みんなでピンポン

毎週木曜日、午後1時～午後5時30分に新座ふれあいの家軽体育室で行いました。卓球を通じて交流を図っています。

③ 地域の行事への参加

- ・大和田公民館まつり：4月13日（土）、14日（日）
- ・福祉フェスティバル：6月2日（日）
- ・新座住宅町内会夕涼み会：8月17日（土）
- ・新座団地名店街マルシェ：8月25日（日）、11月3日（日）、3月23日（日）
- ・よろづ市：10月19日（土）
- ・ボランティアまつり：11月10日（日）

(8) 安心・安全なまちへ

① ふれあい防災キャンプの実施

11月16日（土）、17日（日）に新座市立第四中学校にてふれあい防災キャンプを開催し、171人（うち宿泊35人）の参加がありました。当日は、避難所設営、避難所見学、体験型防災プログラム、起震車、足湯、花火などを行いました。

② 情報発信

「季刊福祉労働177号」（現代書館）の特集「災害と障害者」に、ふれあい防災キャンプの報告として防災プロジェクト関係者による座談会を開催し、「障害と避難所」として掲載されました。

(9) 様々な住まい方の研究と試行

北二圏域協議体に参加し、新座団地の車いす対応住宅についてURを交えて議論したり、昨年度の建築審査課の出前講座を受けて、個々の住宅問題について一緒に考えました。

(10) 地域福祉の拠点づくり

新たに建てられた「スペースともに」と連携し、毎週木曜日は「北二案内所」を開催し、インターネット環境を整え、掲示板を使つての情報の集積と共有、発信に取組みました。地域で活躍している各専門職や民生委員、多様な住民と連携したオープンな相談活動を行いました。また、毎月第2火曜日の午前中は大和田公民館にて「北二案

内所・大和田」を開催し、活動案内やパネル展示を行いました。毎週火曜日（第3火曜日を除く）は、ロビーに生活支援コーディネーターが配置され、協力して大和田地区の地域福祉拠点としての定着に向けて試行錯誤しました。

(11) 運営・スタッフ体制

① 総会

4月27日（土）、新座ふれあいの家で開催

② 運営委員会

原則、第4土曜日に毎月開催

③ 四役会

原則、運営委員会開催前の火曜日に毎月開催

④ 事務局会議

随時開催

⑤ 中間報告会

10月5日（土）、新座ふれあいの家で開催

(12) 新座市の地域福祉推進へ向けて

① 新座市地域福祉（活動）計画推進委員会に出席

② 他地区との交流、情報交換

・新座市地域福祉推進連絡協議会に参画

・「新座の地域福祉を進める会」に参加

③ 北二圏域協議体との連携強化

8 新座市地域福祉計画及び新座市社協地域福祉活動計画に基づく進捗状況等の打合せ会議

新座市地域福祉計画及び新座市社協地域福祉活動計画に基づき、原則毎月第3水曜日に、市職員と社協職員による地域福祉推進協議会の地域福祉活動報告及び計画等について情報の共有を図るために打合せ会議を開催しました。

(4月17日(水)、5月16日(木)、6月19日(水)、7月17日(水)、
8月21日(水)、9月25日(水)、10月16日(水)、11月28日(木)、
12月18日(水)、1月15日(水)、2月19日(水) 3月26日(水))

9 新座市社協地域福祉推進連絡協議会事業

各地区福進協の相互理解を深めるとともに、共通課題への取組や関係機関との連携を通して、協力体制を図り、活動の充実と発展を図るため、地域福祉推進連絡協議会を設置し(H26.4.1施行)、東部第一・東部第二・西部・南部・北部第一・北部第二地区の福進協委員を中心に事業を行いました。

会議名	開催月日・場所・参加者数	主要付議(議決)事項
令和6年度総会	令和6年6月14日(金) 第三庁舎 大会議室 出席者 16人	○令和5年度事業報告について ○令和6年度事業計画(案)について ○役員(会長、副会長)の選任について ○視察研修について ○情報交換
会議	令和6年9月18日(水) 第三庁舎 大会議室 出席者 28人	○視察研修について ○情報交換

■ 新座市社協地域福祉推進連絡協議会主催の視察研修の実施

期 日 令和7年1月23日(木)

視察先 立川市社会福祉協議会(東京都立川市)

内 容 立川市社会福祉協議会の地域福祉活動について

(住民主体による福祉コミュニティづくり、地域福祉アンテナショップ
を中心とした居場所づくりなどの説明)

参加者 49人

生活支援体制整備事業の実施

令和6年度に市から受託し、単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中、医療、介護のサービス提供のみならず、地域住民に身近な存在である市町村が中心となって、ボランティア、NPO法人、民間企業、民生委員等の多様な団体等と連携しながら、日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の増進を一体的に図っていくことを目的とした事業です。

定期的な情報共有及び連携強化の場として、市全体を対象とした「第1層協議体」、市内6つの福祉圏域を対象とした「第2層協議体」が設置され、協議体の運営や地域のコーディネート機能を果たす役割の生活支援コーディネーターを9名配置しています。

○地域福祉圏域

圏 域 名	含まれる地区
東部第一地区	池田・道場・片山・野寺
東部第二地区	畑中・馬場・栄・新塚
西部地区	新堀・西堀・本多・あたご・菅沢・野火止1～4丁目
南部地区	石神・栗原・堀ノ内
北部第一地区	東北・東・野火止5～8丁目
北部第二地区	中野・大和田・新座・北野

1 第1層協議体

■ 会議開催状況（開催場所：新座市役所第三庁舎 大会議室）

開催月日、参加人数	議 題
令和6年9月10日（火） 11人	(1) 各団体紹介 (2) 第2層協議体（生活支援体制整備事業）について (3) 協議体・福進協の連携・統合について (4) 拠点について (5) その他
令和6年12月10日（火） 8人	(1) 第1層協議体各構成員からの活動報告 （各第2層圏域協議体・各所属団体の活動報告） (2) 令和6年度担い手養成講座について (3) その他

令和7年3月6日（木） 11人	(1) 令和6年度担い手養成講座について (2) 重層的支援体制整備事業について (3) 次年度の第1層協議体の協議事項等について ア 第1層協議体設置要領の改正について イ 令和7年度の開催日程について ウ 令和7年度の協議内容について (4) 第2層協議体の活動報告 (5) その他
--------------------	--

■活動実施状況

(1) 担い手養成講座の開催

期 日	令和7年3月18日（火）午前10時から正午まで
場 所	新座市民会館2階第1・2会議室
講 師	十文字学園女子大学人間生活学部 教授 大山 博幸 氏
参加者	49人
内 容	「ささえあい新座 令和6年度担い手養成講座 ～傾聴基礎講座～」 と題し、講師から本講座の背景にある生活支援体制整備事業についての説明があり、「傾聴とは何か」、「傾聴の基本姿勢と基本技術」について学び、グループワークでは2人一組になり、傾聴の練習を行いました。

2 東部第一地区

■ 会議開催状況

会 議 名	開催月日・場所・参加人数	議 題
東部第一圏域協議体 （東1KIND） （10回開催）	令和6年4月5日（金） 中央公民館 2階講義室 20人	○新座セントラルキッズパーク （防災用施設の設置公園を視察） ・「かまどベンチ」の組立て体験 ・「マンホールトイレ」設置確認 ○地域と家庭での防災を学ぶ ・災害用避難袋、自宅避難用トイレ ○中央公民館まつりについて
	令和6年6月7日（金） 中央公民館 2階講義室 12人	○中央公民館まつり参加報告 ○住民参加型生活支援 テスト実施報告 ○介護予防体操 キャンディー・ストレッチ体験

		○ボランティア組織立上げに向けて ・どこに相談したらよいかわからない、相談したが対応できないと断られた時など、安心して相談でき、つなげる役割を持つ組織について
	令和6年7月5日（金） 中央公民館 2階講義室 25人	○新座警察署より特殊詐欺被害情報提供と注意喚起 ・片山町内会と協力した戸別訪問活動について ○清瀬市「下宿・旭が丘地域づくりの会」 ・小学校で開催した「清瀬を知ろう！福祉を体験」イベント紹介 ○「川越市新宿町五丁目自治会」の取組について ○「第2回黒目川マルシェ」への協力について
	令和6年8月2日（金） 中央公民館 2階講義室 21人	○地域の情報交換会 ・各地域の夏まつりの開催状況、夏休みの子どもたちへの見守り、子どもの居場所等について情報交換 ○新座警察署 特殊詐欺の手口について情報共有
	令和6年9月6日（金） 中央公民館 2階講義室 25人	○地域イベントの情報共有 夏まつり等のイベント開催状況報告 ○「川越市新宿町五丁目自治会の取組を知る」 有償ボランティア活動と、無償ボランティア活動紹介
	令和6年10月4日（金） 中央公民館 2階講義室	○地域イベントの情報共有 ・「健康けん玉」出前講座

	25人	・野寺支部福祉フェスティバル ○「川越市新宿町五丁目自治会の取組」を学ぶ
	令和6年11月1日（金） 川越市新宿町自治集会所 15人	視察研修『川越市新宿町五丁目自治会』 「新宿町五丁目が創る“地域共生社会”」と「川越市社会福祉協議会と地域の関わり」について講義
	令和6年12月6日（金） 中央公民館 2階講義室 16人	○「埼玉県思いやり駐車場制度」制度紹介 ○日本けん玉協会「健康けん玉」オンライン活動発表会での内容の共有と確認、“東1KIND協議体から広がる健康けん玉活動の場” ○「中央公民館まつり」への参加検討 ○「川越市新宿町五丁目自治会」視察研修の振り返り
	令和7年2月7日（金） 中央公民館 2階講義室 16人	○地域活動の情報共有 ○地域のボランティア活動 有志で地域活動や住民を支援する団体「かいんど」設立の報告賛同される会員を募集
	令和7年3月7日（金） 中央公民館 2階講義室 21人	<第一部> 地域活動の情報共有 八石小、野寺小の「伝統あそび」の授業協力、「中央公民館まつり」出店に向けて <第二部> 『ふれあい・安心・たすけあい』の実践を学ぶ ・域活き！あら5「川越市新宿町五丁目自治会」活動紹介 ・「荒木会長を囲む会」（座談会）を開催しました。

■ 地域での活動実施状況

(1) 「ふくしの窓口」の開催について

- ① 八石高齢者いきいき広場において、週に1回程度「ふくしの窓口」を開設し、地域住民の困りごとや地域活動についての相談対応を行いました。

実施回数… 50回、相談件数… 50件

主な相談内容

- ・サークル立上げについて
- ・近隣の見守り
- ・小学校のボランティア協力について

② 池田高齢者いきいき広場において、週に1回程度「ふくしの窓口」を開設し、地域住民の困りごとや地域活動についての相談対応を行いました。

実施回数… 43回、相談件数… 27件

主な相談内容

- ・スマートフォンの使い方について
- ・健康不安について
- ・施設入所について
- ・生活困窮について

(2) その他の活動について

① 出前講座の開催

○出前講座①

期 日	令和6年7月18日（木）午後1時30分から午後3時まで
場 所	野寺三丁目集会所
参加者	元気アップトレーニング参加者（18人）
内 容	・地域で健康に過ごすためにできること ・ボッチャ体験会

○出前講座②

期 日	令和6年9月22日（日）午前11時から午後1時まで
場 所	池田前原集会所
参加者	池田支部 会食ふれあい事業参加者（32人）
内 容	・地域で健康に過ごすためにできること ・健康けん玉体験会

② 活動支援

- 東部第一地区地域福祉推進協議会の事業への協力及び活動支援
- 地域のサロンへ訪問・相談窓口
- 東部第一地区内イベントの協力、支援
- 地域活動団体の立ち上げ支援

3 東部第二地区

■ 会議開催状況

会 議 名	開催月日・場所・参加人数	議 題
東部第2圏域協議体 (東二よつばの会) (11回開催)	令和6年4月25日(木) 栄公民館 2階研修室 13人	○第1層協議体に参加する代表者選出 ○「生活支援体制整備事業/協議体の仕組み」について共有
	令和6年5月23日(木) 栄公民館 2階研修室 14人	○テーマ:「協議体の活動内容」について共有 ○東二地区の活動を可視化 大きな地図にマッピング
	令和6年6月27日(木) 栄公民館 2階研修室 19人	○テーマ:「安心して暮らし続けられる地域」を考える。 ○グループワーク ・ブレインストーミング方式にて意見交換 ・グループ発表
	令和6年7月25日(木) 栄公民館 2階研修室 17人	○講話:「地域で暮らし続けるための健康維持について」 ・実技演習、質疑応答 ○テーマ:「自分が地域でできること・行っている活動」 ・個人ワーク
	令和6年8月22日(木) 栄公民館 2階研修室 13人	○「東二地域の活動紹介」 ○テーマ:「自分が地域でできること・行っている活動」 ・全体ディスカッション ・地域課題の抽出
	令和6年9月26日(木) 栄公民館 2階研修室 14人	○講話:「認知症について」 ○全体ディスカッション ・民生委員の役割 ・相談のつなぎ先について ○新たな「居場所づくり」の検討

令和6年10月24日（木） 栄公民館 2階研修室 13人	○テーマ：「地域課題の解決方法を検討する」 ・協議：「相談フローの作成」 ・相談概要について意見交換 ○新たな「居場所づくり」の検討
令和6年11月28日（木） 栄公民館 2階研修室 17人	○講話：「東部第二地区福進協の活動」 ○意見交換会 ○「東二・みんなの集い」（福進協の活動）への参加について ○新たな「居場所づくり」について協議
令和7年1月30日（木） 栄公民館 2階研修室 14人	○福進協・協議体の「連携・統合」に向けての説明会と意見交換会 ○講話：「ACPについて」 ○グループワーク 「もしものための話し合い_もしバナゲーム」 ○新たな「居場所づくり」進捗状況について情報共有
令和7年2月27日（木） 栄公民館 2階研修室 25人	○福進協・協議体合同勉強会 テーマ：「福進協を知ろう」 ○意見交換会 ○講話「新座市福祉政策課の役割について」
令和7年3月27日（木） 栄公民館 2階研修室 22人	○福進協・協議体合同勉強会 テーマ：「協議体を知ろう」 ○意見交換会 ○新たな「居場所（サロン）」2か所のプレ開催の報告 ○第1層協議体への代表者選出

コアメンバー会議	令和6年5月15日（水） 市役所4階打合せスペース 福祉政策課、高齢者相談センター、社協 6人	○新担当の顔合わせ ○前回までの経緯、振り返り ○今後の協議体の開催内容協議
----------	---	--

■ 地域での活動実施状況

(1) 「ふくしの窓口 よろず相談所」の開催について

- ① 令和6年9月より、福祉の里 1階 喫茶ココにおいて、週1回、または2回
地域住民の困りごとや地域活動についての相談対応を行いました。

実施回数…51回、相談件数…30件

主な相談内容

- ・家族関係、相続、成年後見について
- ・遺言、終活について
- ・障がいのサービスについて
- ・生活保護の制度について
- ・介護保険施設と有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅の違い

その他

- ・喫茶ココに集う人たちと、それぞれの活動の広がりをつながりづくり

- ② 令和7年1月より、東二福進協「歌声ひろば“ひびき”」（栄公民館3階）において
月1回、出張「ふくしの窓口 よろず相談所」を開催しました。

実施回数…3回、相談件数…2件

主な相談内容

- ・健康状態について
- ・サロン等、地域活動について

(2) その他の活動について

① サロンの開催

○池田高齢者いきいき広場において、栄地区、池田地区を対象とした高齢者の居場所づくりの一環として、湯茶を提供し、脳のトレーニング等を行うサロンを開催しました。

開催回数…1回、参加人数…23人

② 出前講座の開催

○「地域共生社会について」

期 日 令和6年9月8日（日）午後2時30分から午後3時まで
場 所 福祉の里 3階講義室
参加者 19人

内 容 地域住民向け福祉についての講話「地域共生社会について」
(スライド) を実施

③ 活動支援

○地域のサロン等への出張相談… 8 か所、月 1 回程度

- ・介護サービス利用の相談、地域の活動案内、福祉サービスや制度について
情報提供

○サロン会議（スタッフミーティング）の開催… 5 か所、月 1 回程度

- ・民生委員、町内会委員、福進協委員、社協職員、地域住民等による円卓会議
- ・サロンの運営、地域課題、参加者の困りごと等の協議と共有

○東部第二地区地域福祉推進協議会の事業への協力及び活動支援

- ・「たまり場（9 か所）」「夏まつり」「流しそうめん・昔あそび」「薬の飲み方セミナー」「東二・みんなの集い」
- ・新たな「たまり場」の立ち上げ支援（2 か所）

○東部第二地区内外の事業所、団体、町内会イベント等への協力および活動支援

○介護予防、認知症地域推進事業の支援

4 西部地区

■ 会議開催状況

会 議 名	開催月日・場所・参加人数	議 題
西部圏域協議体 (12回開催)	令和6年4月26日(金) 新座市役所203・204会議室 14人	○参加者の活動紹介 ○フローチャートづくり 使用方法の説明 制作に係る工程の確認
	令和6年5月24日(金) 新座市役所202会議室 16人	○参加者の活動紹介 ○フローチャートづくり 困りごとに対応するサービス や情報の関連付け作業
	令和6年6月28日(金) 新座市役所203・204会議室 14人	○参加者の活動紹介 ○フローチャートづくり 配布方法の検討
	令和6年7月26日(金) 新座市役所203・204会議室	○参加者の活動紹介 ○フローチャートづくり 内容確認

	15人	○新テーマ『防災意識の向上』 プロジェクトチーム立上げ スケジュール検討
	令和6年8月1日（木） 社協相談室4 6人	○プロジェクトチーム 炊き出し訓練実施に向けた諸 確認、申請書類作成
	令和6年9月27日（金） 新座市役所301会議室 14人	○参加者の活動紹介 ○防災意識の向上、炊き出し訓 練の実施に向けて 実施内容の検討 ○フローチャートづくり 完成した資料の確認
	令和6年10月25日（金） 新座市役所301会議室及 び社協駐車場 14人	○SCから出前講座情報の提供 ○防災意識の向上、炊き出し訓 練の実施に向けて 当日の流れを確認 ○バッククッキング体験
	令和6年11月22日（金） 新座市役所301会議室 19人	○参加者の活動紹介 ○防災意識の向上、炊き出し訓 練の実施に向けて 前日のスタッフの動き確認 実施に向けた最終調整 ○出前講座受入準備 大塚食品への質問内容検討
	令和6年11月23日（土） 新座市立新堀小学校ピロテ イ 105人	○炊き出し訓練実施 『大人も子どもも炊き出し訓 練体験会』 炊き出し訓練（ポリ袋使用） 展示 災害時のトイレ講座 自宅避難における栄養指導
	令和7年1月24日（金） 新座市役所301会議室 14人	○参加者の活動紹介 ○防災意識の向上、炊き出し訓 練の実施に向けて

		振り返り ○出前講座（大塚食品(株)実施） ・減塩について ・たんぱく質の重要性と低栄養・フレイル予防
	令和7年2月28日（金） 新座市役所203・204会議室 13人	○参加者の活動紹介 地域ふれあいワークショップ実施について 内容検討
	令和7年3月28日（金） 新座市役所301会議室 16人	○参加者の活動紹介 ○地域ふれあいワークショップ実施報告 ○防災意識の向上 マニュアルのブラッシュアップに向けて検討
コアメンバー会議 （5回開催）	令和6年5月21日（火） 新座市社協 ボランティアミーティングルーム 5人	○前回の流れ ○SCの動き確認 ○次回の内容について検討 ○地域情報の共有
	令和6年7月19日（金） 新座市社協 相談室4 6人	○前回の流れ ○SCの動き確認 ○次回の内容について検討 ○地域情報の共有
	令和6年9月17日（火） 新座市社協 相談室4 4人	○前回の流れ ○SCの動き確認 ○次回の内容について検討 ○地域情報の共有
	令和6年12月13日（金） 新座市役所4階MTスペース 4人	○前回の流れ ○SCの動き確認 ○次回の内容について検討 ○地域情報の共有
	令和7年2月13日（木） 新座市役所4階MTスペース	○前回の流れ ○SCの動き確認 ○次回の内容について検討

	5 人	○地域情報の共有
地域ふれあい ワークショップ (南部協議体と合同企画)	令和 7 年 3 月 1 5 日 (土) 石神小学校体育館 8 5 人	○大塚食品(株)/栄養セミナー ○かくの木認定栄養ケアステー ション/栄養クイズ ○各地区ボランティア団体/ハ ンドケア体験、ボッチャ体験 ○地域資源・課題の情報収集 ○地域情報の提供

■ 地域での活動実施状況

(1) 「ふくしの窓口」の開催について

- ① 西堀高齢者いきいき広場において、週に 2 回程度「ふくしの窓口」を開設し、地域住民の困りごとや地域活動についての相談対応を行いました。

実施回数… 8 5 回、相談件数… 8 0 件

主な相談内容

- ・スマートフォンの使い方について
- ・相続、遺産について
- ・行政サービスについて

- ② 新堀高齢者いきいき広場において、週に 2 回程度「ふくしの窓口」を開設し、地域住民の困りごとや地域活動についての相談対応を行いました。

実施回数… 7 4 回、相談件数… 1 1 3 件

主な相談内容

- ・スマートフォンの使い方について
- ・体調不良に関する不安
- ・終活について

(2) その他の活動について

① 出前講座の開催

- 『新座市にお住まいの方が受けられる高齢者関係サービス』に関する出前講座

期 日 令和 6 年 1 2 月 2 1 日 (土) 午後 1 時から午後 2 時 3 0 分まで

場 所 西堀高齢者いきいき広場

参加者 9 人

内 容 長寿はつらつ課発行の【高齢者をささえるやさしい手】を参考に

行政や社協などが行う福祉サービスを紹介し利用方法などを説明

○『新座市にお住まいの方が受けられる行政サービス』に関する出前講座

期 日 令和7年2月2日（日）午前9時30分から午前11時30分まで
場 所 西分集会所（野火止三丁目）
参加者 70人
内 容 町内会の班長に対し地域福祉の意識付けの一環として、高齢者や子育て世代へ向けの行政・社協サービスの紹介

○『新座市にお住まいの方が受けられる高齢者関係サービス』に関する出前講座

期 日 令和7年2月19日（水）午後2時から午後3時40分まで
場 所 野火止四丁目集会所
参加者 6人
内 容 福祉サービスの利用向上を目指し、行政・社協サービスや活動の紹介

② 野火止団地『お話し会』の開催について

野火止団地内の集会所において、月1回程度「お話し会」を開設し、地域住民の困りごとや地域活動についての相談・傾聴対応を行いました。

実施回数…11回、相談件数…8件、傾聴件数…7件

主な相談内容

- ・家族のことについて
- ・友人関係について
- ・行政サービスについて
- ・地域の活動情報提供

③ 活動支援

- 地域のサロンでの出張相談…2か所、月1回程度
- 西部地区地域福祉推進協議会主催サロン4か所への活動支援
- 西部地区内の各町内会主催イベント等への協力及び支援
- 認知症キッズサポーター養成講座の支援

5 南部地区

■ 会議開催状況

会 議 名	開催月日・場所・参加人数	議 題
南部圏域協議体 （11回開催）	令和6年4月26日（金） 堀ノ内集会所 13人	○協議体と福進協の連携に向けて ・地域福祉推進協議会（福進協）

		とは ○南部福進協運営委員・推進委員の選出
	令和6年5月24日（金） 堀ノ内集会所 16人	○生活支援コーディネーターの活動について ○テーマ 「地域で活躍できるボランティア組織を考える」① ・各地区の課題や資源について共有
	令和6年6月28日（金） 堀ノ内集会所 7人	○新座市社会福祉協議会地域福祉課での取組紹介 ○テーマ 「地域で活躍できるボランティア組織を考える」② ・各地区の課題や資源について共有 ○南部福進協活動報告
	令和6年7月26日（金） 堀ノ内集会所 19人	○テーマ 「地域で活躍できるボランティア組織を考える」③ ・各地区の課題や資源について共有 ○南部福進協活動報告
	令和6年9月27日（金） 堀ノ内集会所 13人	○第1層協議体報告 ○テーマ 「地域で活躍できるボランティア組織を考える」④ ・地域課題への解決策検討 ・地域にあったらいいなと思う制度やサービス、資源検討 ○南部福進協活動報告

	令和6年10月25日（金） 堀ノ内集会所 15人	○テーマ 「地域で活躍できるボランティア組織を考える」⑤ ・地域課題への解決策検討 ・地域にあったらいいなと思う 制度やサービス、資源検討 ○南部福進協活動報告
	令和6年11月22日（金） 堀ノ内集会所 17人	○テーマ 「地域で活躍できるボランティア組織を考える」⑥ ・助け合い体験カードゲーム ○南部福進協活動報告
	令和6年12月20日（金） 石神集会所 17人	○講演会への参加 「人生会議（ACP）ってなに？ 自分らしい生き方を考えてみよう」
	令和7年1月24日（金） 堀ノ内集会所 12人	○地域ふれあいワークショップ （西部協議体と合同企画）について ○テーマ 「地域で活躍できるボランティア組織を考える」⑦ ・ボランティアグループの企画 検討 ○南部福進協活動報告
	令和7年2月28日（金） 堀ノ内集会所 15人	○地域ふれあいワークショップ （西部協議体と合同企画）について ○第1層協議体参加者の選出 ○南部福進協活動報告
	令和7年3月28日（金） 堀ノ内集会所 15人	○南部福進協運営委員の選出 ○テーマ 「地域で活躍できるボランティア組織を考える」⑧

		・ボランティアグループの企画検討 ○南部福進協活動報告
コアメンバー会議 (1回開催)	令和6年5月22日(水) 市役所4階打合せスペース 5人	○令和6年度の体制について ○令和6年度協議体の予定 ○情報交換
地域ふれあい ワークショップ (西部協議体と合同企画)	令和7年3月15日(土) 石神小学校体育館 85人	○大塚食品(株)/栄養セミナー ○かくの木認定栄養ケアステーション/栄養クイズ ○各地区ボランティア団体/ハンドケア体験、ボッチャ体験 ○地域資源・課題の情報収集 ○地域情報の提供

■ 地域での活動実施状況

(1) 「ふくしの窓口～なんでも相談会～」の開催について

- ① 老人福祉センターにおいて、週に1回程度開設し、地域住民の困りごとや地域活動についての相談対応を行いました。

実施回数…60回、相談件数…149件

主な相談内容

- ・スマートフォンの使い方について
- ・地域活動について
- ・家族や近隣住民に関する悩みについて

- ② 令和7年2月から栗原公民館にも開設しました。

実施回数…3回、相談件数…4件

主な相談内容

- ・スマートフォンの使い方について
- ・加齢による身体の衰えについて
- ・地域福祉推進協議会と協議体について

(2) その他の活動について

- ① サロンの開催

○石神集会所において、多世代の居場所づくりの一環として、サロンを開催しました。(南部協議体有志、南部地区民生委員有志との共同企画)

- ・開催回数…12回、参加人数…172人

② 出前講座の開催

○出前講座①

期 日 令和6年6月25日（火）午後1時45分から午後3時まで
場 所 堀ノ内集会所
参加者 介護予防自主サークル「南のぴんキラ倶楽部」参加者（15人）
内 容 ・地域で健康に過ごすためにできること
・ボッチャ体験会

○出前講座②

期 日 令和6年8月8日（木）午後1時30分から午後3時まで
場 所 栗原の森集会所
参加者 元気アップトレーニング参加者（10人）
内 容 ・地域で健康に過ごすためにできること
・ボッチャ体験会

○福祉講座（老人福祉センターとの共同企画）

期 日 令和6年8月25日（日）
①午前10時から正午まで ②午後1時から午後3時まで
場 所 老人福祉センター
参加者 老人福祉センター利用者（午前の部22人、午後の部17人）
内 容 ・日本の現状（少子高齢化、寿命）、フレイルについて
・地域活動について
・ボッチャ体験会

③ 活動支援

- 老人福祉センター内サークルと近隣保育園の交流機会づくり支援
- 令和5年度地域活動の立上げ支援を行い、令和6年4月に「介護予防サークル」として活動を開始したため、定期的に支援を行う（栗原地区）
- 新座市南部高齢者相談センター、新座市基幹相談支援センターとの連携・情報交換
- 「地域共生」を掲げる住民団体の活動支援（サロン活動、イベント開催協力）
- 令和7年4月立上げを目指す「介護予防サークル」の支援（堀ノ内地区）
- 町内会・支部・南部地区地域福祉推進協議会の活動支援（イベント開催等の協力）

6 北部第一地区

■ 会議開催状況

会 議 名	開催月日・場所・参加人数	議 題
北部第一圏域協議体 (12回開催)	令和6年4月3日(水) 東ふれあいの家 17人	○新年度の方針説明 ○第1層協議体の報告 ○地域福祉推進協議会との連携・統合について ・相互理解のため、相互に活動の紹介を行った。 ○K1 とのびのび広場の活動報告
	令和6年5月1日(水) 東ふれあいの家 7人	○第4次新座市地域福祉計画・新座市社会福祉協議会地域福祉活動計画(概要版)について ○地域福祉推進協議会との連携・統合について ・相互理解のため、相互に活動の紹介を行った。 ○K1 とのびのび広場の活動報告
	令和6年6月5日(水) 東ふれあいの家 13人	○K1 の活動紹介動画を視聴 ○第4次新座市地域福祉計画・新座市社会福祉協議会地域福祉活動計画(概要版)について ○地域福祉推進協議会との連携・統合について ・相互理解のため、相互に活動の紹介を行った。 ○地域への活動の周知方法について
	令和6年7月3日(水) 東ふれあいの家 12人	○地域福祉推進協議会との連携・統合について ・相互理解のため、相互に活動の紹介を行った。

		○地域への活動の周知方法について ○K1 とのびのび広場の活動報告
	令和6年8月7日（水） 東ふれあいの家 12人	○地域福祉推進協議会との連携・統合について ・相互理解のため、相互に活動の紹介を行った。 ○地域への活動の周知方法について ○K1 とのびのび広場の活動報告
	令和6年9月4日（水） 東ふれあいの家 12人	○地域福祉推進協議会との連携・統合について ・相互理解のため、相互に活動の紹介を行った。 ○地域への活動の周知方法について ○K1 とのびのび広場の活動報告
	令和6年10月2日（水） 東ふれあいの家 12人	○地域福祉推進協議会との連携・統合について ・相互理解のため、相互に活動の紹介を行った。 ○地域への活動の周知方法について ○日常の困りごとを支える仕組みづくりについて
	令和6年11月6日（水） 東ふれあいの家 9人	○K1 の内閣府社会参加活動事例受章について ○地域福祉推進協議会との連携・統合について ・相互理解のため、相互に活動の紹介を行った。 ○K1 とのびのび広場の活動報告 ○災害時の支え合いについて

	令和6年12月4日（水） 東ふれあいの家 13人	○地域福祉推進協議会との連携・統合について ・相互理解のため、相互に活動の紹介を行った。 ○K1 とのびのび広場の活動報告 ○災害時の支え合いについて
	令和7年1月8日（水） 東ふれあいの家 9人	○第1層協議体の報告 ○地域福祉推進協議会との連携・統合について ・相互理解のため、相互に活動の紹介を行う ○K1 とのびのび広場の活動報告 ○男性に地域活動に参加してもらう方法について
	令和7年2月5日（水） 東ふれあいの家 11人	○協議体開催場所の変更 ○地域福祉推進協議会との連携・統合について ・相互理解のため、相互に活動の紹介を行う ○K1 とのびのび広場の活動報告 ○男性に地域活動に参加してもらう方法
	令和7年3月5日（水） 東ふれあいの家 13人	○地域福祉課長との面談の報告 ○第1層協議体への代表者選出 ○K1 とのびのび広場の活動報告 ○男性に地域活動に参加してもらう方法

■ 地域での活動実施状況

(1) 「ふくしの窓口」の開催について

- ① 東野高齢者いきいき広場において、週に1，2回程度「ふくしの窓口」を開設し、地域住民の困りごとや地域活動についての相談対応を行いました。

実施回数…87回、相談件数…35件

主な相談内容

- ・ボランティアの依頼について
- ・一人暮らしでの将来への不安について
- ・自身が利用できる生活支援について
- ・健康について
- ・介護について
- ・近所の母子家庭の生活が心配

(2) その他の活動について

- ① 北部第一地区内の高齢者相談センター、地域活動団体、企業、病院等との共催による、「のびのび広場健康講座」を月に1回開催し、多彩な内容による講座や、こころと健康について専門職に相談できる場を提供しました。

開催回数…12回、参加者数173人

② 活動支援

○北部第一地区内の地域活動団体への活動支援

○介護予防、認知症地域推進事業の活動支援

7 北部第二地区

■ 会議開催状況

会 議 名	開催月日・場所・参加人数	議 題
北部第二圏域協議体 (11回開催)	令和6年4月19日(金) 北野ふれあいの家 24人	○「社協への委託」、「福進協 と協議体の統合に向けて」 の説明 ○地域のイベントと困りごと 情報の共有
	令和6年5月17日(金) 北野ふれあいの家 23人	○「生活支援コーディネータ ーが駐在する拠点とは」 ○地域のイベントと困りごと 情報の共有
	令和6年6月21日(金) 北野ふれあいの家 14人	○福進協と協議体の連携強化 から統合に向けて ○地域のイベントと困りごと 情報の共有
	令和6年7月19日(金) 北野ふれあいの家 15人	○「福祉教育」(障がい者/高 齢者体験)の紹介 ○地域のイベントと困りごと

		情報の共有
	令和6年8月16日（金）	○台風接近のため中止
	令和6年9月20日（金） 北野ふれあいの家 14人	○「福祉教育」の体験学習の内容を体験しよう ○地域のイベントと困りごと情報の共有 ○北二協議体の愛称決めについて
	令和6年10月18日（金） 新座小学校 9人	○「福祉教育」について体験学習の振り返り ○地域のイベントと困りごと情報の共有 ○愛称募集の件
	令和6年11月15日（金） 北野ふれあいの家 21人	○福祉教育を受けた児童の体験報告を聴こう ○地域のイベントと困りごと情報の共有 ○愛称募集の状況について
	令和6年12月20日（金） 北野ふれあいの家 16人	○もう一度地域の「ニーズと担い手の掘り起こし」を試みよう！① ○地域のイベントと困りごと情報の共有 ○愛称募集状況について
	令和7年1月17日（金） 北野ふれあいの家 15人	○もう一度地域の「ニーズと担い手の掘り起こし」を試みよう！② ○地域のイベントと困りごと情報の共有 ○愛称募集状況について

	令和7年2月21日（金） 北野ふれあいの家 20人	○加齢による身体の衰えを防ぐ「難聴と補聴器の選び方」 ○地域のイベントと困りごと情報の共有 ○愛称の投票について
	令和7年3月21日（金） 北野ふれあいの家 21人	○加齢による身体の衰えを防ぐ「難聴とは？日常生活で困ること」 ○地域のイベントと困りごと情報の共有 ○愛称候補15件から投票
コアメンバー会議 （11回開催）	令和6年5月1日（水） 新座ふれあいの家 6人	○前回の協議体の振り返り ○北二拠点について ○次回の協議体の議題調整
	令和6年5月29日（水） 新座ふれあいの家 7人	○前回の協議体の振り返り ○未実施の議題の取り扱いについて調整 ○次回の協議体の議題調整 ○一層協議体参加代表の件
	令和6年7月3日（水） 新座ふれあいの家 7人	○前回の協議体の振り返り ○次回の協議体の議題調整 「福祉教育」をテーマに
	令和6年7月31日（水） 新座ふれあいの家 6人	○前回の協議体の振り返り ○社協実施の「福祉教育について」 ○次回の協議体の議題調整
	令和6年8月28日（水） 新座ふれあいの家 7人	○前回協議体中止（台風により）の議題の取り扱い ○協議体と福進協の連携強化から統合に向けて ○次回の協議体の議題調整

	令和6年10月2日（水） 新座ふれあいの家 7人	○前回の協議体の振り返り ○次回の協議体の議題調整 ○北二協議体に愛称を付ける 事について
	令和6年10月30日（水） 新座ふれあいの家 7人	○前回の協議体の振り返り ○地域の困りごと情報について ○愛称募集について ○次回の協議体の議題調整
	令和6年11月27日（水） 新座ふれあいの家 6人	○前回の協議体の振り返り （@新座小学校） ○愛称募集について ○次回の協議体の議題調整
	令和7年1月8日（水） 新座ふれあいの家 6人	○前回の協議体の振り返り ○愛称応募促進依頼について ○次回の協議体の議題調整他
	令和7年1月29日（水） 新座ふれあいの家 5人	○前回の協議体の振り返り ○愛称決定方法について ○次回の協議体の議題調整 （業者へ講演依頼について）
	令和7年3月5日（水） 新座ふれあいの家 7人	○前回の協議体の振り返り ○課題への取り組み検討継続 について ○適切な愛称名について

■ 地域での活動実施状況

(1) 「ふくしの窓口」の開催について

- ① 大和田公民館において、『拠点大和田』として、毎週火曜日（第3火曜日を除く）に開設し、相談対応など実施しました。

実施回数…38回、相談件数…12件

主な相談内容

- ・介護保険申請について
- ・生活困窮の支援について
- ・スマートフォンの使い方について
- ・地域のイベント情報について

- ・地域にある施設についての問合せ

② 「スペースともに」において、『拠点北二案内所』を、毎週木曜日（祝日を除く）に開設し、相談対応、活動支援など実施しました。

実施回数… 50回、相談件数… 25件

主な相談内容

- ・地域活動について
- ・障がい者助成制度について
- ・地域資源の問合せ
- ・地域のイベント情報について
- ・各種困りごとに関する相談窓口の所在について

(2) その他の活動について

① サロンの開催

○大和田公民館（拠点大和田）において、お茶会の開催及び相談対応を行いました。

【北部第二地区地域福祉推進協議会と協働開催】

開催回数… 11回、参加人数… 55人

② 活動支援

○北部第二地区地域福祉推進協議会へのイベント支援

きたに北二案内所、まったり木曜、ふれあい防災キャンプ、きたにフェスタ等

○北部第二地区内の事業所及び団体へのイベント支援

8 地域ケア会議への出席

市が主体となり、多職種が協働して個別ケースの支援内容を検討することによって、高齢者の課題解決を支援する「自立支援型地域ケア会議」が、毎月第3火曜日の午後に開催されており、各圏域のケースについて、担当の生活支援コーディネーターが出席しました（地域ケア会議開催回数12回）。

9 213（ニイザ）ささえあい隊News（生活支援体制整備事業広報誌）の発行

各圏域の活動状況や地域活動の紹介を目的として、月1回、年間12回発行しました。

高齢者いきいき広場の運営

高齢者いきいき広場は、地域の高齢者に趣味活動、仲間づくり等の場を提供することにより、高齢者の健康の保持増進及び介護予防に資する目的で市内5か所に設置されています。

令和5年3月に策定された第4次新座市地域福祉計画・新座市社協地域福祉活動計画では、地域のネットワークの強化や地域福祉の窓口等の役割を担い、居場所や地域参加の場の提供を目指す地域福祉活動の拠点の整備を進めることとしています。

令和6年4月から高齢者いきいき広場の管理業務を受託し、生活支援コーディネーターが毎週月曜日に定期的に管理人業務を行い、地域住民の相談窓口「ふくしの窓口」を開設することで地域福祉活動の拠点としての機能が期待できます。住民と身近な場所で関わりをもち、コーディネート業務等を行うことで地域福祉の推進につながるものと考えております。

■ 高齢者いきいき広場概要

設置数等	5か所（池田・西堀・東野・八石・新堀）
会館時間・曜日	9：00～16：00 月曜日及び水～日曜日 ※敬老の日以外の祝日と振替休日、年末年始（12月29日～1月3日）を除く ※火曜日は休館
利用対象者	市内在住の60歳以上の方及びその方と交流される方

■ 令和6年度高齢者いきいき広場利用者延べ人数内訳

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
池田	324	272	321	320	253	292	291	339	366	356	391	433	3,958
西堀	363	343	362	384	288	374	389	362	391	371	335	392	4,354

東 野	364	318	393	331	290	262	329	315	286	358	318	352	3, 916
八 石	382	369	402	392	377	417	388	386	494	349	419	445	4, 820
新 堀	637	658	790	736	721	729	747	684	725	679	652	720	8, 478
計	2, 070	1, 960	2, 268	2, 163	1, 929	2, 074	2, 144	2, 086	2, 262	2, 113	2, 115	2, 342	25, 526

特定相談支援事業の実施

特定相談支援事業は、障がい者（児）が福祉サービス等を利用する際に、サービス等利用計画の作成及びサービス利用中のモニタリングを行うものであり、新座市から指定を受け、平成26年7月に開始しました。

令和6年度の新規契約が13人、終了が11人となり、年度末契約者は94人でした。相談支援専門員1名が作成した利用計画の件数は109件、モニタリング件数は230件で合計339件となりました。

■ 特定相談支援事業 (単位：件)

年 度	利用計画 作成件数	モニタリン グ件数	契 約 件 数		
			新 規	解 約	年度末 契約数
令和4年度	106	219	11	9	99
令和5年度	98	218	17	11	93
令和6年度	109	230	13	11	94

■ 利用計画作成及びモニタリング月別件数 (単位：件)

項目 月	利用計画作成件数		モニタリング件数		合 計	
	成人	児童	成人	児童	成人	児童
4月	12	0	19	0	31	0
5月	5	0	21	0	26	0
6月	9	0	19	0	28	0
7月	10	0	18	0	28	0
8月	7	0	13	1	20	1
9月	6	0	18	0	24	0
10月	11	1	18	0	29	1
11月	10	1	22	0	32	1
12月	12	2	18	0	30	2
1月	7	0	17	0	24	0
2月	4	1	23	0	27	1
3月	11	0	23	0	34	0
小計	104	5	229	1	333	6
合計	109		230		339	

居宅介護支援事業の実施

２０００年から実施された介護保険制度に基づき居宅介護支援事業（ケアプランの作成）を実施しました。令和６年度の介護支援専門員３.５名で作成したケアプランは総件数延べ１,４３６件になりました。また、介護度別ケアプラン作成件数は、次のとおりです。

■ ケアプラン作成件数 (単位：件)

月	要支援 １	要支援 ２	要介護 １	要介護 ２	要介護 ３	要介護 ４	要介護 ５	合計
４月	１	２	４６	２８	１５	１０	４	１０６
５月	１	３	４８	２７	１５	１１	３	１０８
６月	２	２	４９	２７	１８	１１	３	１１２
７月	３	２	４９	３０	２０	１１	４	１１９
８月	２	３	５４	２９	２１	１３	５	１２７
９月	３	３	５２	２７	２４	１３	５	１２７
１０月	３	３	５１	２８	２１	１３	３	１２２
１１月	３	２	５３	２５	２１	１３	３	１２０
１２月	３	２	５６	２５	２２	１３	３	１２４
１月	２	２	５７	２４	２４	１３	３	１２５
２月	２	２	５５	２２	２５	１４	３	１２３
３月	２	２	５６	２１	２４	１５	３	１２３
計	２７	２８	６２６	３１３	２５０	１５０	４２	１,４３６

■ 年度別担当件数 (単位：年度、件)

	要支援 １	要支援 ２	要介護 １	要介護 ２	要介護 ３	要介護 ４	要介護 ５	合計
令和３年度	８	２４	７３９	３５１	２３７	２０１	１５４	１,７１４
令和４年度	１２	２４	７２４	３２０	１９２	２４２	１０９	１,６２３
令和５年度	１２	２４	５１２	３２９	１５０	１７１	６８	１,２６６
令和６年度	２７	２８	６２６	３１３	２５０	１５０	４２	１,４３６

■ 要介護認定代行申請

新規	更新	変更
2	54	14

高齢者相談センター（地域包括支援センター）の運営

市内８か所に設置された高齢者相談センター（地域包括支援センター）のうち、東部第一高齢者相談センターを平成１９年度に市から受託し、１８年目の運営を行いました。

■ 東部第一地区（池田・道場・片山・野寺）の状況

令和６年度（令和７年１月５日現在）

区 分	人 口（人）	６５歳以上（人）	高齢化率（％）
池 田	３，１３８	８２５	２６．３
道 場	１，６１５	５４２	３３．６
片 山	７，５１０	１，９８０	２６．４
野 寺	９，８５２	２，７７６	２８．２
計	２２，１１５	６，１２３	２７．７
市全体	１６６，３９８	４２，４８７	２５．５

令和５年度（令和６年１月１日現在）

区 分	人 口（人）	６５歳以上（人）	高齢化率（％）
池 田	３，１６３	８３８	２６．５％
道 場	１，６０７	５５７	３４．７％
片 山	７，５３６	２，０００	２６．５％
野 寺	９，９２８	２，８０２	２８．２％
計	２２，２３４	６，１９７	２７．９％
市全体	１６６，０３６	４２，６２８	２５．７％

令和４年度（令和５年１月１日現在）

区 分	人 口（人）	６５歳以上（人）	高齢化率（％）
池 田	３，２０５	８４８	２６．５％
道 場	１，６４３	５６５	３４．４％
片 山	７，５３１	２，００７	２６．６％
野 寺	９，９６４	２，８１５	２８．３％
計	２２，３４３	６，２３５	２７．９％
市全体	１６５，７３０	４２，６７７	２５．８％

■ 介護予防給付事業

介護保険制度にて要支援１・２に認定された高齢者の介護予防給付のサービス・支援計画表（ケアプラン）を作成しました。

ケアプラン作成件数

（単位：件）

区 分	要支援１	要支援２	小 計	うち委託作成分
４月	２６	４４	７０	１０
５月	２７	４０	６７	８
６月	２７	４２	６９	８
７月	２９	４０	６９	６
８月	３１	３６	６７	７
９月	３３	３５	６８	７
１０月	３４	４２	７６	９
１１月	３１	４２	７３	８
１２月	３５	４０	７５	９
１月	３０	３９	６９	８
２月	３１	４３	７４	９
３月	２７	４５	７２	９
合 計	３６１	４８８	８４９	９８
令和元年度	２２８	２８８	５１６	９０
令和２年度	１７９	２８６	４６５	６８
令和３年度	１６９	３２１	４９０	６３
令和４年度	２５１	３２７	５７８	３９
令和５年度	２９４	３５９	６５３	６８

■ 介護予防ケアマネジメント事業

平成29年度から始まった要支援1・2及び事業対象者に認定された高齢者の新座市介護予防・日常生活支援総合事業のサービス・支援計画表（ケアプラン）を作成しました。

ケアプラン作成件数

（単位：件）

区 分	要支援1	要支援2	事業対象者	小 計	うち委託作成分
4月	29	37	9	75	3
5月	31	39	8	78	4
6月	30	39	8	77	3
7月	31	41	6	78	3
8月	33	38	7	78	4
9月	33	38	7	78	5
10月	30	41	7	78	4
11月	28	44	6	78	6
12月	29	44	6	79	5
1月	30	40	6	76	3
2月	30	47	6	83	6
3月	32	45	8	85	5
合 計	366	493	84	943	51
令和元年度	157	157	533	847	81
令和2年度	197	219	418	834	45
令和3年度	318	344	255	917	26
令和4年度	339	383	182	904	34
令和5年度	356	437	124	917	47

※事業対象者とは、基本チェックリスト（心身の状況を確認するチェック表）の結果、生活機能の低下がみられた方

■ 総合相談・支援事業

介護や生活を中心とした相談支援を実施しました。

相談対応件数

(単位：件)

区 分	電話相談	来所相談	訪問相談	小 計
4月	9 5	2 5	1 7	1 3 7
5月	8 5	3 1	1 0	1 2 6
6月	1 1 1	1 9	1 3	1 4 3
7月	9 7	1 3	1 6	1 2 6
8月	9 7	1 3	5	1 1 5
9月	9 7	1 3	5	1 1 5
10月	1 0 5	2 5	1 2	1 4 2
11月	1 4 6	7	4 3	1 9 6
12月	8 3	2 8	1 9	1 3 0
1月	1 1 6	2 1	2 1	1 5 8
2月	2 0 3	7	7 0	2 8 0
3月	1 2 2	1 9	6	1 4 7
合 計	1, 3 5 7	2 2 1	2 3 7	1, 8 1 5
令和元年度	3, 3 0 0	2 8 5	1, 9 4 7	5, 5 3 2
令和2年度	4, 1 9 7	2 7 7	1, 2 3 1	5, 7 0 5
令和3年度	4, 8 7 1	3 2 6	1, 5 7 1	6, 7 6 8
令和4年度	5, 1 3 8	3 7 1	1, 4 1 7	6, 9 2 6
令和5年度	1, 8 3 2	3 6 8	3 1 8	2, 5 1 8

また、相談事業の一環として「出前介護相談」を実施しました。

① 第1回出前介護相談

日時／場所／参加者

令和6年11月21日（木）

午前10時～11時／池田・前原集会所／ 2人

午後2時～3時／片山集会所／ 8人

内 容 骨密度測定、ACP周知啓発、健康相談、介護相談

② 第2回出前介護相談

日時／場所／参加者

令和6年12月19日（木）

午前10時～11時／道場一丁目集会所／ 4人

午後2時～3時／野寺集会所／ 8人

内 容 骨密度測定、ACP周知啓発、健康相談、介護相談

■ 権利擁護事業

成年後見制度や高齢者虐待対応を行いました。

相談対応件数

区 分		令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
成年後見制度相談件数		1件	2件	5件	12件	8件
高齢者虐待	相談件数	18件	0件	1件	4件	5件
	訪問件数	6件	0件	0件	3件	6件
	立入件数	1件	0件	0件	0件	0件

■ 包括的・継続的ケアマネ支援事業

地域のケアマネジャーを支援するため、相談事業と地域ケア会議を開催し、事例検討や制度の勉強会などを行いました。

区 分	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
地域ケア会議の開催	12件	0回	12回	0回	5回
ケアマネジャーからの相談件数	87件	27件	46件	48件	58件

■ 新座市認知症サポーター養成講座

認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り、支援する「認知症サポーター」を多数養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちを市民の手によって作っていくことを目指して養成講座を開催しました。

① 第1回

日 時 令和6年7月25日（木）午前10時～正午

会 場 野寺集会所

参加者 14人

② 認知症（キッズ）サポーター養成講座

日 時 令和6年11月11日（月）午前10時35分～午前11時20分

会 場 八石小学校 多目的室

参加者 八石小学校4年生 48名

■ 認知症高齢者見守り模擬訓練

認知症についての理解を深め、当事者の気持ちに配慮した声掛けや見守りを行うための訓練を開催しました。

日 時 令和6年10月17日（木）午後1時30分～午後4時

会 場 道場集会所・セントラルキッズパーク

参加者 19人

議案第 号

令和6年度 埼玉県共同募金会新座市支会事業報告

埼玉県共同募金会新座市支会

令和6年度 埼玉県共同募金会新座市支会事業報告書（案）

1 会議の開催状況（理事会、監事会、評議員会、募金委員会等を次のとおり開催しました。）

会 議 名	月 日	主 要 付 議 （ 決 議 ） 事 項
理事会	令和6年 6月7日 (出席理事 14人 出席監事2人)	(1) 専決処分の承認を求めることについて「令和5年度埼玉県共同募金会新座市支会社会福祉事業区分補正予算（第1号）」 (2) 令和5年度埼玉県共同募金会新座市支会事業報告の認定について (3) 令和5年度埼玉県共同募金会新座市支会決算の認定について (4) 埼玉県共同募金会新座市支会評議員欠員補充者の承認について
	令和6年 8月28日 (出席理事 13人 出席監事2人)	(5) 令和6年度共同募金運動に対する埼玉県共同募金会新座市支会募金委員委嘱の同意について (6) 令和6年度赤い羽根共同募金運動の取組について (7) 令和6年度地域歳末たすけあい募金運動の取組について
	令和7年 1月24日 (出席理事 11人 出席監事2人)	(8) 専決処分の承認を求めることについて「令和6年度埼玉県共同募金会新座市支会社会福祉事業区分補正予算（第1号）」 (9) 埼玉県共同募金会新座市支会評議員欠員補充者の承認について
	令和7年 3月17日 (出席理事 11人 出席監事2人)	(10) 令和7年度埼玉県共同募金会新座市支会事業計画について (11) 令和7年度埼玉県共同募金会新座市支会予算について

会 議 名	月 日	主 要 付 議 （ 決 議 ） 事 項
監事会	令和6年 5月21日 (出席監事 2人)	(1) 令和5年度埼玉県共同募金会新座市支会事業 報告の監査 (2) 令和5年度埼玉県共同募金会新座市支会決算 の監査
評議員会	令和6年 6月25日 (出席理事4人 出席監事2人 出席評議員 36人)	(1) 専決処分の承認を求めることについて「令和5年 度埼玉県共同募金会新座市支会社会福祉事業区分補 正予算（第1号）」 (2) 令和5年度埼玉県共同募金会新座市支会事業報告 の認定について (3) 令和5年度埼玉県共同募金会新座市支会決算の認定 について
	令和7年 3月27日 (出席理事3人 出席評議員 35人)	(4) 専決処分の承認を求めることについて「令和6年 度埼玉県共同募金会新座市支会社会福祉事業区分補 正予算（第1号）」 (5) 令和7年度埼玉県共同募金会新座市支会事業計画 について (6) 令和7年度埼玉県共同募金会新座市支会予算 について
募金委員会	令和6年 9月13日 (出席理事4人 出席募金委員 43人)	(1) 令和6年度赤い羽根共同募金運動の取組につ いて (2) 令和6年度地域歳末たすけあい募金運動の取 組について (3) 新座市社会福祉協議会が実施する歳末たすけ あい運動配分事業について
街頭募金 ボランティア 会議	令和6年 9月12日 (出席奉仕団体 6団体)	令和6年度赤い羽根共同募金運動に伴う街頭 募金の打合せ及び団体別調整について

2 共同募金運動の実績（令和6年度）

(1) 赤い羽根共同募金運動の実施

① 期 間 令和6年10月1日～令和7年3月31日

② 目標額 12,248,000円

③ 実績額 6,525,270円

（内訳）支会取扱いの募金額

4,931,498円

県共募へ直接振り込まれた募金額

1,593,772円

④ 達成率 53.3%

（募金内訳）

募 金 種 別	実 績 額
戸 別 募 金	4,274,532円
街 頭 募 金	492,036円
学 校 募 金	373,793円
カード・バッジ募金	350,138円
個 人 募 金	485,194円
法 人 募 金	549,577円

■ 過去の赤い羽根共同募金運動の実績

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
戸別募金	5,163,421円	4,501,599円	4,698,384円	4,259,937円
街頭募金	255,536円	215,047円	380,705円	409,619円
学校募金	377,956円	376,491円	364,280円	317,813円
カード・バッジ募金	451,277円	462,513円	470,049円	449,171円
個人募金	330,059円	344,277円	323,309円	477,681円
法人募金	556,461円	513,895円	599,735円	608,033円
合 計	7,134,710円	6,413,822円	6,836,462円	6,522,254円

(2) 地域歳末たすけあい募金運動の実施

① 期 間 令和6年12月1日～12月31日

② 目標額 7,059,000円

③ 実績額 5,294,419円

(内訳) 支会取扱いの募金額

4,484,278円

県共募へ直接振り込まれた募金額

810,141円

④ 達成率 75.0%

(募金内訳)

募 金 種 別	実 績 額
戸 別 募 金	4,917,837円
街 頭 募 金	195,971円
個 人 募 金	145,611円
法 人 募 金	35,000円

■ 過去の地域歳末たすけあい募金運動の実績

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
戸別募金	4,713,674円	4,417,046円	4,525,871円	4,969,101円
街頭募金	137,359円	143,476円	181,574円	193,739円
職域募金			1,650円	
個人募金	102,360円	142,918円	94,000円	77,000円
法人募金	25,000円	30,758円	30,000円	25,000円
合 計	4,978,393円	4,734,198円	4,833,095円	5,264,840円

3 災害等義援金の実績（令和6年度）

(1) 令和6年能登半島地震災害義援金（中央共募扱い） 92,152円

(2) 令和6年能登豪雨災害義援金 25,890円

計 118,042円

■ 過去の災害等義援金の実績

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
1,000円	取扱なし	取扱なし	292,189円